第14回ぎふグリーンツーリズムネットワーク大会 in 揖斐川町 基調講演

アルベルゴ・ディフーゾで地域の未来を拓く

令和6年 11月 12日

上山　康博

株式会社百戦錬磨 代表取締役CEO /
一般社団法人 日本ファームステイ協会 代表理事 /
一般社団法人 アルベルゴディフーゾ・インターナショナル極東支部 代表理事 /
一般社団法人 住宅宿泊協会 代表理事

本日の講演内容

1. 自己紹介および株式会社百戦錬磨のご紹介
2. 農林水産省の「農泊」政策の現状とインバウンド
3. アルベルゴ・ディフーゾと農泊地域の取り組み事例の紹介

Appendix

1. 数値で見るアフターコロナにおける観光消費動向

1. 自己紹介および
株式会社百戦錬磨のご紹介

上山康博　自己紹介

上山 康博（かみやま やすひろ）

株式会社百戦錬磨　代表取締役CEO
一般社団法人 日本ファームステイ協会（JPCSA）代表理事

【略歴】

- Klabにて取締役事業本部長を経て、2007年に楽天トラベル入社、執行役員に就任 新規事業担当役員として、様々な新規サービスを立ち上げ2012年に百戦錬磨を設立、現在に至る
- 観光庁 観光産業政策検討会委員等を歴任し、適法に民泊を推進する事業者として自民党 観光立国調査会、内閣官房の規制制度改革分科会等の各種会議に参加
- 現在は日本ファームステイ協会代表 理事、住宅宿泊協会 代表理事、歴史的資源を活用した専門家会議 構成員等に就任

【現任】

- 株式会社百戦錬磨　代表取締役CEO
- 一般社団法人 日本ファームステイ協会（JPCSA）代表理事
- 一般社団法人 住宅宿泊協会（JAVR）代表理事
- 一般社団法人 アルベルゴ・ディフーゾインターナショナル極東支部 代表理事
- 内閣官房 歴史的資源を活用した専門家会議 構成員
- 農林水産省 農泊のあり方検討会 委員
- 東北運輸局　観光ビジョン推進東北ブロック戦略会議　構成員

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

株式会社百戦錬磨とは

- 東日本大地震の翌年、2012年宮城県仙台市にて創業
- 「**明確すぎる移動目的の創造**」をミッションとして、
地域に根差した持続可能な観光による地域振興を目指す

会社名	株式会社 百戦錬磨
代表者	代表取締役社長 上山 康博
所在地	仙台本社：宮城県仙台市青葉区本町1-5-28 東京オフィス：東京都千代田区外神田2-17-2
資本金	1億1063万円
主な事業	・旅行サービス事業 ・地域振興事業
設立年月日	2012年6月19日
主要加盟団体	日本旅行業協会（JATA） 日本政府観光局（JNTO） 公益社団法人日本観光振興協会 一般社団法人日本ファームステイ協会 一般社団法人住宅宿泊協会　他
許認可	旅行業：東京都知事登録旅行業第2-7498号
連絡先	電話：03-6206-9176 メール：info@hyakuren.org

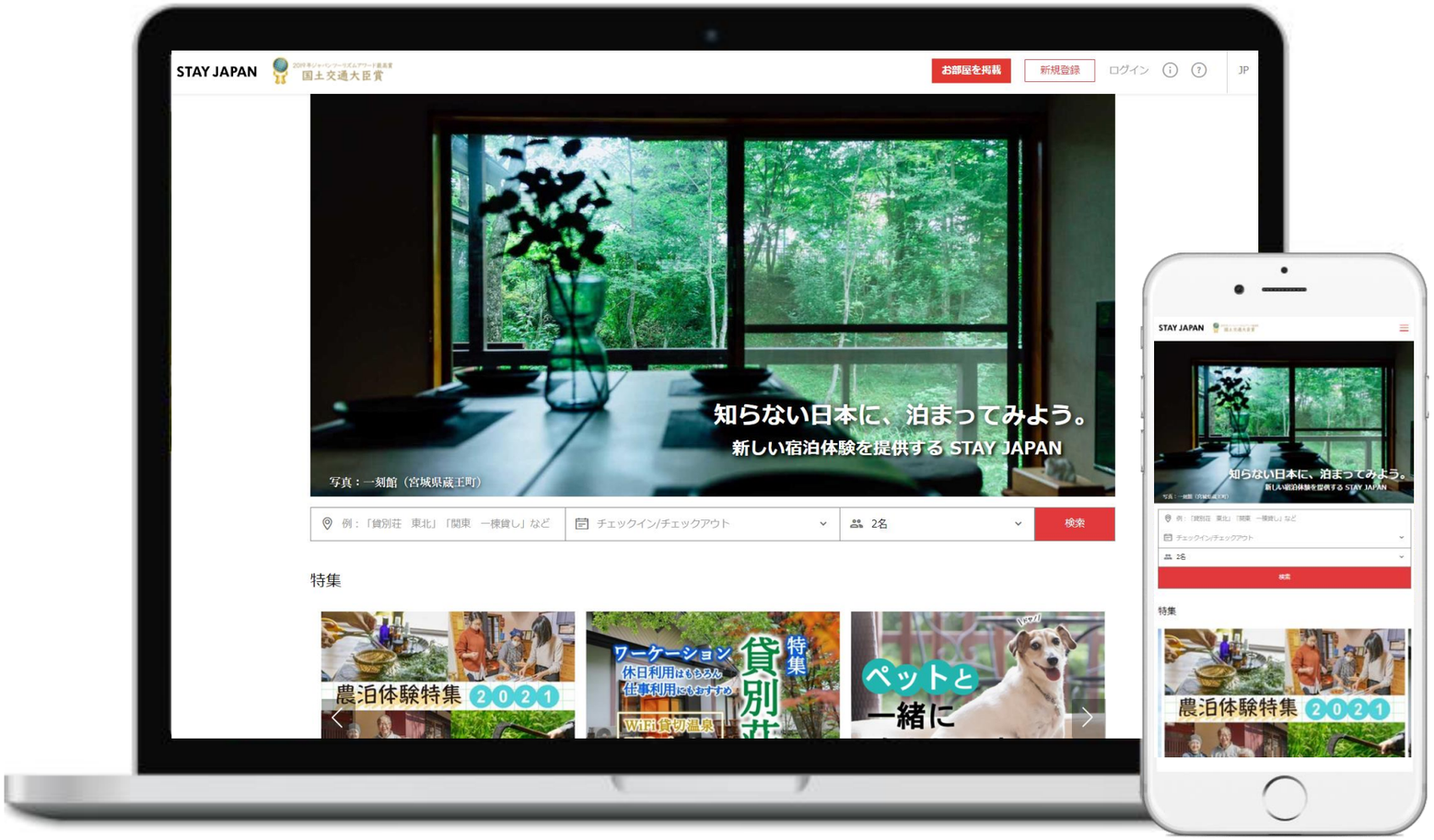
世の中に新たな価値を**つくる**観光ベンチャー

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

株式会社百戦錬磨の「ユニークステイ」予約サイト

旅行予約サイト「STAY JAPAN」（ https: https://stayjapan.com/ ）

- 「知らない日本に泊まってみよう」をコンセプトに、地域の暮らしに根差した**民泊、農泊、城泊、寺泊**など個性豊かな**ユニークステイ**を扱う**旅行予約サイト**（OTA：Online Travel Agency）



®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

STAY JAPAN　のコンテンツ

STAY JAPAN　https://stayjapan.com/

- 一般の旅行サイトでは扱っていない地域の暮らしに根差した**民泊、農泊、寺泊、城泊**など約1,500弱*の個性豊かな宿泊施設が特徴

古民家泊（富山県南砺市）

農泊（秋田県仙北市）

寺泊（広島県広島市）

郷土料理泊（岩手県一関市）

農泊（広島県庄原市）

里山泊（宮城県伊具郡）

漁師泊（岩手県久慈市）

別荘泊（宮城県刈田郡）

寺泊（山口県長門市）

ホームステイ民泊（沖縄県国頭郡）

農泊（徳島県美馬市）

古民家泊（福島県二本松市）

*公開施設のみ。コロナ禍を経て、ホームステイ型（農家民宿）は休業から廃業したものもある。現在再稼働の可能性について個別に連絡中。

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

株式会社百戦錬磨の集客・ネット運用代行サービス

●集客/販売代行＋運営サポートサービス

- 予約サイトの運用を**完全代行します**
- パソコン操作などの**面倒な作業**はお任せください
- 外国人旅行者を希望される方向けに**外国語も対応**
- **専任コンシェルジュが**、お電話でいつでもご相談承ります
- **集客のアドバイス**や**旅行者受入サポート**もお電話で行います

『集客コンシェルジュ』 詳細メニュー

❶インターネット集客/販売代行

様々なサイトを活用した集客/販売

オーナーの運営形態に合わせて、STAY JAPAN他、様々な予約サイトを活用し、予約と売上の最大化を目指します。

予約スケジュール管理

様々な経路で入ってきた予約申し込みを一元管理し、ダブルブッキング（重複予約）を防ぎます。

問い合わせ対応（多言語）

旅行者からの様々な問合せ・メッセージに対して、多言語で対応します。（口コミ・レビューにも対応）

体験商品メニュー開発アドバイス

オーナー様の希望や旅行者ニーズを踏まえ、体験商品づくりをアドバイス、サポートいたします。

❷安心の運営サポート

安心の専任担当制

農泊や民泊、宿泊施設運営に精通したコンシェルジュが、オーナー様と二人三脚で並走します。

売上報告（レポーティング）

毎月の販売状況・売上をオーナー様に、レポート形式でご報告いたします。

安心の民泊保険

オーナー様,旅行者様双方に対応した安心の民泊保険です。
引受保険会社：
東京海上日動火災保険

ハウスルールプレゼント

オーナー様の要望に応じたハウスルールを作成しプレゼント。

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

ジャパンツーリズムアワード最高賞「国土交通大臣賞」受賞

- 当社の農泊の取り組みが、観光旅行業界における最大の祭典、2019年第5回ジャパンツーリズムアワードで最高賞となる「国土交通大臣賞」を受賞
  （観光旅行業界の「アカデミー賞」的位置づけ）

【国土交通大臣賞（旧・大賞）】
- 団体名： 百戦錬磨（国内・訪日領域 ビジネス部門）
- 取組名： 農泊と世界をつなぐ地域活性化サービス
- 授賞理由：
  訪日客を対象にした新しい宿泊スタイルの提案。
  農家など外国人の受け入れに不安のある施設の課題解決にきめ細かく対応する取り組みは先駆的かつ発展性が高く、地方へのインバウンド誘致の切り札になることが期待される

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

地域振興事業　①

地域振興事業

- 国や地域自治体・団体、民間企業と連携し、農泊や城泊などユニークステイを活用した地域振興を行う

ユニークステイの開発・プロデュース

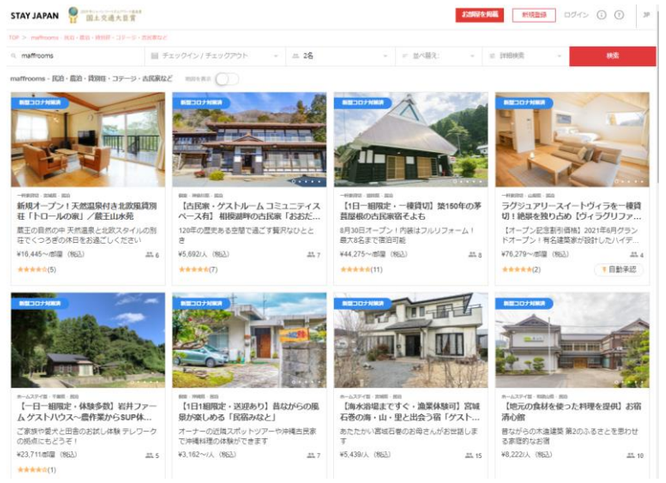
平戸城城泊プロジェクト
【顧客】 長崎県平戸市（令和元年度）
- 日本初の城泊開業支援。長崎県平戸城の宿泊施設化に向けた改修・総合プロデュース業務
（＊関係会社のKesshaが受託）

ユニークステイを活用した動画プロモーション

農泊プロモーション事業 [4,000万円]
【顧客】 農林水産省（令和3年度）
- 国内向けに「農泊」の認知向上・需要喚起に向け、インフルエンサーを起用した動画プロモーション実施

ユニーステイの予約サイト登録

農泊OTA登録事業 [５,100万円]
【顧客】 農林水産省（令和2年度）
- 農泊地域の宿泊食事及び体験コンテンツ等のオンライン予約サイト（OTA）への登録支援



®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

2. 農林水産省の「農泊」政策の現状とインバウンド

農泊の展開が地域の課題を解決する

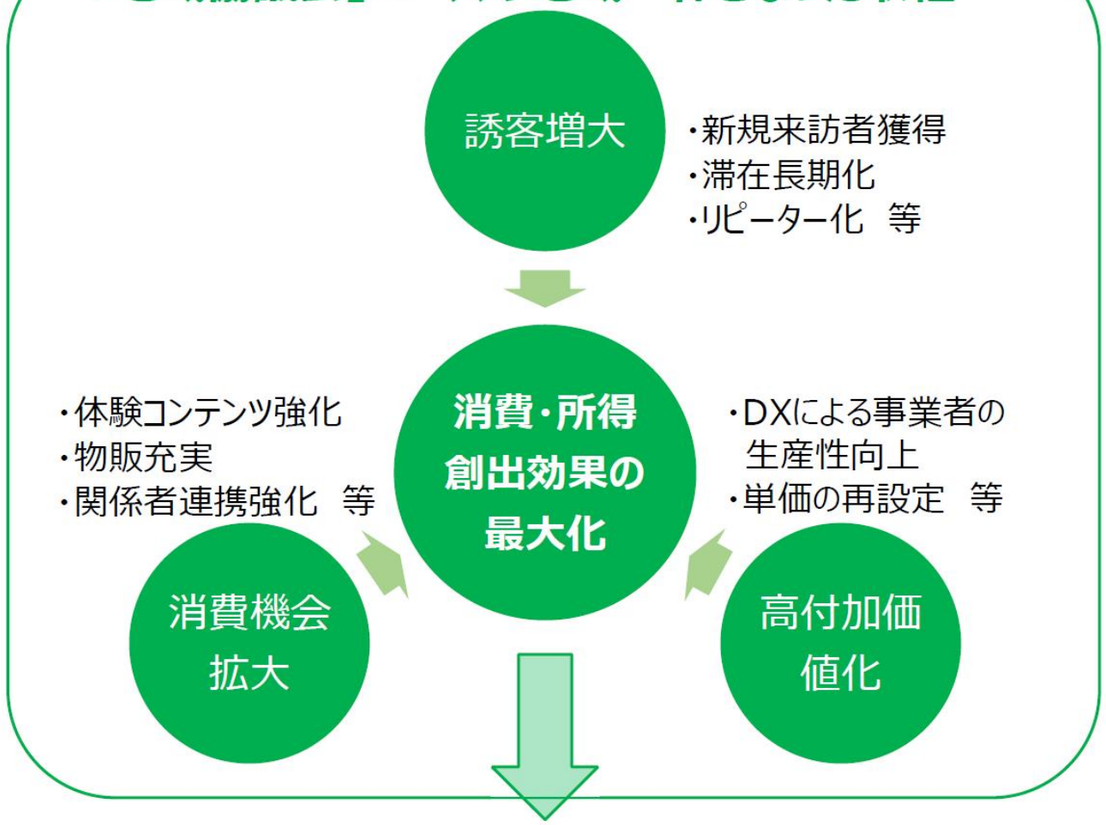
（農林水産省発表資料より）

地域の持続的発展に必要なビジネスとしての「農泊」を確立

- グリーン・ツーリズムや教育旅行の受入に取り組んできた農泊地域においても、**インバウンド誘客をきっかけ**として新たな「しごと」を作り出し、**持続的な収益を確保**するとともに**地域の雇用を創出していく**
- 訪問者にとって「いつも、いつまでも居て楽しめる農山漁村（むら）」を構築し、やがては**訪問者が、住民と一緒に「農山漁村（ふるさと）」の課題解決や魅力創出に寄与するような関わりにつなげていく**

目指すべき姿

「地域協議会」ベースの地域一体となった取組



地域に「しごと」を創出
関係人口の拡大・深化の実現

特産のホップを使用したクラフトビールの宿泊者への提供
【遠野ふるさと体験協議会（岩手県）】

棚田を活用した「ヨガ道場」の開設
【上籾みろく農場協議会（岡山県）】

世界農業遺産認定地域でのライフスタイル体験
【にし阿波～剣山・吉野川観光圏協議会（徳島県）】

伝統文化を活用したインバウンド誘客
【高千穂ムラたび協議会（宮崎県）】

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

収益を生み出す地域資源を活かした「高付加価値化」

（農林水産省発表資料より）

高単価でも選ばれる質の高い農泊地域の創出

- **意欲ある農泊地域**に対して、古民家の改修、泊食分離、多言語表示、キャッシュレス対応や、**農山漁村の観光資源の高付加価値化を進めて**、**インバウンドも含めた富裕層に訴求するホスピタリティを磨き上げ**ていく
- このため、**令和６年度予算**により、**単価向上の取組**（宿泊施設の改修、食事の見直し等）、FAXや電話による予約からオンラインによる宿泊予約への改善、非接触チェックインの導入等の**DXなどによる経営改善**、体験コンテンツ開発などに必要な**地域にいない分野の専門家を雇用する経費を支援**

高付加価値な農泊モデルの創出

宿泊施設の改修によるインバウンドの誘客
【福井県小浜市の農泊地域の事例】

創作料理の提供
【山梨県小菅村の農泊地域の事例】

農泊地域と旅行事業者の商談会の設定

延べ宿泊者数の増と単価の向上による消費と所得の増加イメージ

R元年度		R７年度（目標年度）
◇延べ宿泊者 589万人泊	宿泊者数1.2倍 →	700万人泊

（消費と所得の増加イメージ）

◇関連消費

約892億円		約1,590億円
宿泊：約488億円 食事：約249億円 体験：約155億円	例えば、単価1.5倍を目指す →	宿泊：約870億円 食事：約445億円 体験：約275億円

観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに算出

◇所得創出

約357億円 → 付加価値をあげていく → 約636億円以上

※ 関連消費額×付加価値率（0.4）として試算

付加価値＝人件費、営業純益等

※ 関連消費額×付加価値率（0.4）として試算

財務省「法人企業統計」をもとに算出

単価向上とコスト縮減で延べ宿泊者数以上に関連消費額と所得創出の一層の増加を図る

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

「農泊」でも重視されるインバウンド需要

（農林水産省発表資料より）

農山漁村地域へのインバウンド需要の取り込み

- 令和６年２月に「**農泊インバウンド受入促進重点地域**」を21府県から**28地域を選定し、今後追加公募し、計40地域を選定予定**
- **重点地域**に対し、令和６年度予算により、ソフト・ハード両面の優先的な環境整備、**日本政府観光局（JNTO）と連携した海外プロモーションの展開、観光庁事業との連携**を実施
- **令和７年度末までに**、農泊地域の**年間延べ宿泊者数700万人泊**（令和２年度実績：391万人泊）と**インバウンド延べ宿泊者数の割合10%**（令和２年度実績：0.5%）**を実現する**

農泊インバウンド受入促進重点地域の選定状況（R6.２時点）

「農泊インバウンド受入促進重点地域」選定地域一覧（全40地域）（令和６年６月時点）

※赤字は２次公募で選定

① **一般社団法人ステイびばい**（北海道美唄市）
② **遠野ふるさと体験協議会**（岩手県遠野市）
③ **ころもがわ農泊地域協議会**（岩手県奥州市）
④ **牡鹿半島浜泊推進協議会**（宮城県石巻市）
⑤ **蔵王農泊推進協議会**（宮城県蔵王町）
⑥ **一般社団法人 仙北市農山村体験推進協議会**（秋田県仙北市）
⑦ **大田原グリーン・ツーリズム推進協議会**（栃木県大田原市）
⑧ **秩父地域農泊推進協議会**
（埼玉県秩父市・横瀬町・皆野町・長瀞町・小鹿野町）
⑨ **滑川町農泊推進協議会**（埼玉県滑川町）
⑩ **鎌倉農泊協議会**（神奈川県鎌倉市）
⑪ **みのぶ農泊地域連携協議会**（山梨県身延町）
⑫ **笛吹市農泊観光ツーリズム推進協議会**（山梨県笛吹市）
⑬ **南木曽「ウェルネス農泊」推進協議会**（長野県南木曽町）
⑭ **SAKU酒蔵アグリツーリズム推進協議会**（長野県佐久市）
⑮ **大井川農泊推進協議会**（静岡県島田市・川根本町）
⑯ **函南町農泊推進協議会**（静岡県函南町）
⑰ **寺泊広域まちづくり協議会**（新潟県長岡市）
⑱ **アルペルゴディフーゾ新湊を拓く会**（富山県射水市）
⑲ **城端地区活性化協議会**（富山県南砺市）
⑳ **白峰林泊推進協議会**（石川県白山市）
㉑ **くまの地域づくり協議会**（石川県志賀町）
㉒ **大呑地域農泊推進協議会**（石川県七尾市）

㉓ **田原市農泊推進協議会**（愛知県田原市）
㉔ **一般社団法人大紀町地域活性化協議会**（三重県大紀町）
㉕ **相差地域海女文化活性化協議会**（三重県鳥羽市）
㉖ **Inaka Tourism推進協議会**（三重県津市）
㉗ **南丹市美山エコツーリズム推進協議会**（京都府南丹市）
㉘ **明日香交流人口促進協議会**（奈良県明日香村）
㉙ **宇陀市古民家活用地域活性化協議会**（奈良県宇陀市）
㉚ **金剛葛城山麓地区農泊事業推進協議会**（奈良県御所市）
㉛ **太田川流域農泊振興協議会**（和歌山県那智勝浦町）
㉜ **せとうち牛窓玉津農泊推進協議会**（岡山県瀬戸内市）
㉝ **萩市ふるさとツーリズム推進協議会**（山口県萩市）
㉞ **にし阿波～剣山・吉野川観光圏協議会**
（徳島県美馬市・三好市・つるぎ町・東みよし町）
㉟ **てしま農泊推進協議会**（香川県土庄町）
㊱ **八女福島農泊推進協議会**（福岡県八女市）
㊲ **うきは中山間地区農泊推進協議会**（福岡県うきは市）
㊳ **島原市新農泊推進協議会**（長崎県島原市）
㊴ **山都農泊協議会**（熊本県山都町）
㊵ **おおぎみまるごとツーリズム推進協議会**（沖縄県大宜味村）

農泊インバウンド受入促進重点地域における誘客

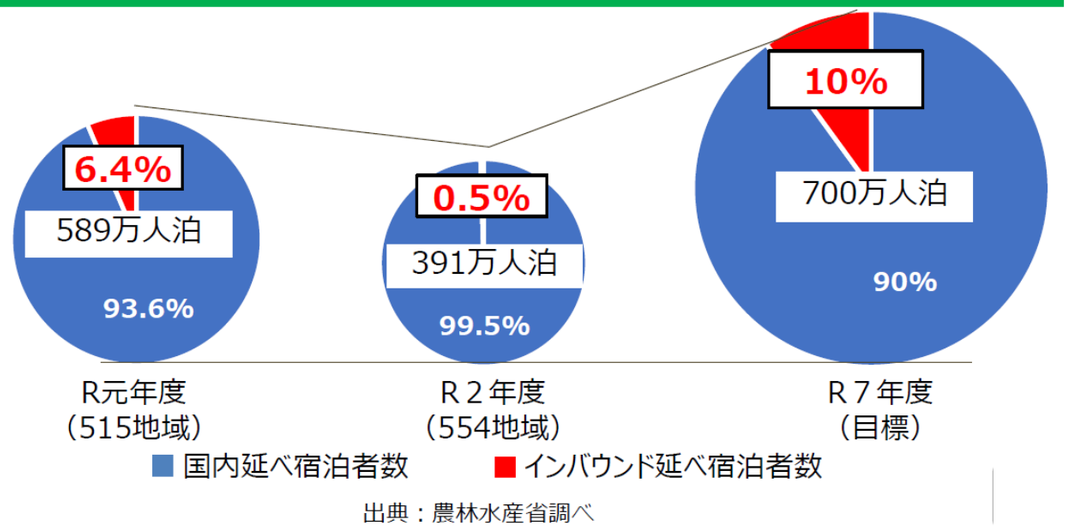
農家民宿での FIT 客滞在の様子

【（一社）仙北市農山村体験推進協議会】

登録有形文化財を活用したホテル

【大田原グリーン・ツーリズム推進協議会】

農泊地域のインバウンド延べ宿泊者数の割合



出典：農林水産省調べ

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

【参考資料】ヨーロッパの農泊規模

欧州では「農泊（農村観光、田園観光）」が定着

1. ドイツ、フランスでは個人旅行者を中心に、年間宿泊数、約2,500万～3,000万泊
2. ヨーロッパにおいてはアグリツーリズム後発のイタリアでも、1,000万泊以上
3. イタリアでは外国人比率44%

	項目	ドイツ	フランス	イタリア
1	農家民宿の箇所数	約16,000ヶ所(*1)	約60,000ヶ所(*5)	18,121ヶ所(*7)
2	年間宿泊数	**約2,440万泊(*2)**	**約2,870万泊(*6)**	**約1,080万泊(*7)**
3	直接消費額	約1,400億円(*3)	約840億円(*6)	約1,001億円(*8)
4	外国人比率	不明(*4)	13%(*6)	44%(*7)
5	主なネットワーク組織	• ドイツ連邦農家民宿および田園ツーリズム事業協会(BAG)と、その下部組織「農家で休暇を」連盟 • ドイツ農業協会(DLG)	• ジット･ド･フランス全国連盟 • ようこそ農家へ(ビアンヴニュ･ア･ラ･フェルム) • 農家のおもてなし(アキュイユ･ペイザン)	• アグリツーリスト • テラノストラ • ツーリズモ･ヴェルデ

*1 2008年農家民宿数をBAG加盟社数から推計
*2 2011年ドイツ内の14才以上のドイツ語話者のみ
*3 2011年ドイツ内の14才以上のドイツ語話者のみによる農家･農村での休暇全体の消費額
*4 農家･農村民宿の予約･検索サイトでは外国語未対応のため、小さいと推測される
*5 2015年ジット･ド･フランス加盟者数
*6 2014年ジット･ド･フランス加盟民宿のみ
*7 2014年農家民宿のみ
*8 2002年アグリツーリスト加盟民宿のみ

出所：農林水産省（2015）平成26年度食料・農業・農村白書より

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

「農泊体験」がインバウンドの関心2位に

（株式会社電通 発表：ジャパンブランド調査2024より）

■ **【関心】日本でお金を払って最も体験・利用したいものは、「庶民的な和食レストラン」（41.4%）。一部の国・地域では日本独自の観光資源が支持された。**

■ 今後の来日時にお金を払って体験・利用したいものについて「庶民的な和食レストラン」（41.4%）、**「農泊体験」（40.0%）**、「新幹線」（37.3%）、「高級な和食レストラン」（36.3%）、「日本の伝統工芸品の購入」（35.9%）などの選択率が高い。また国・地域別では「日本オリジナルのコンビニ食品」「日本製のスナック菓子」なども一部の国・地域で支持されており、訪日観光における多様な興味関心が明らかになった。【図表5・6】

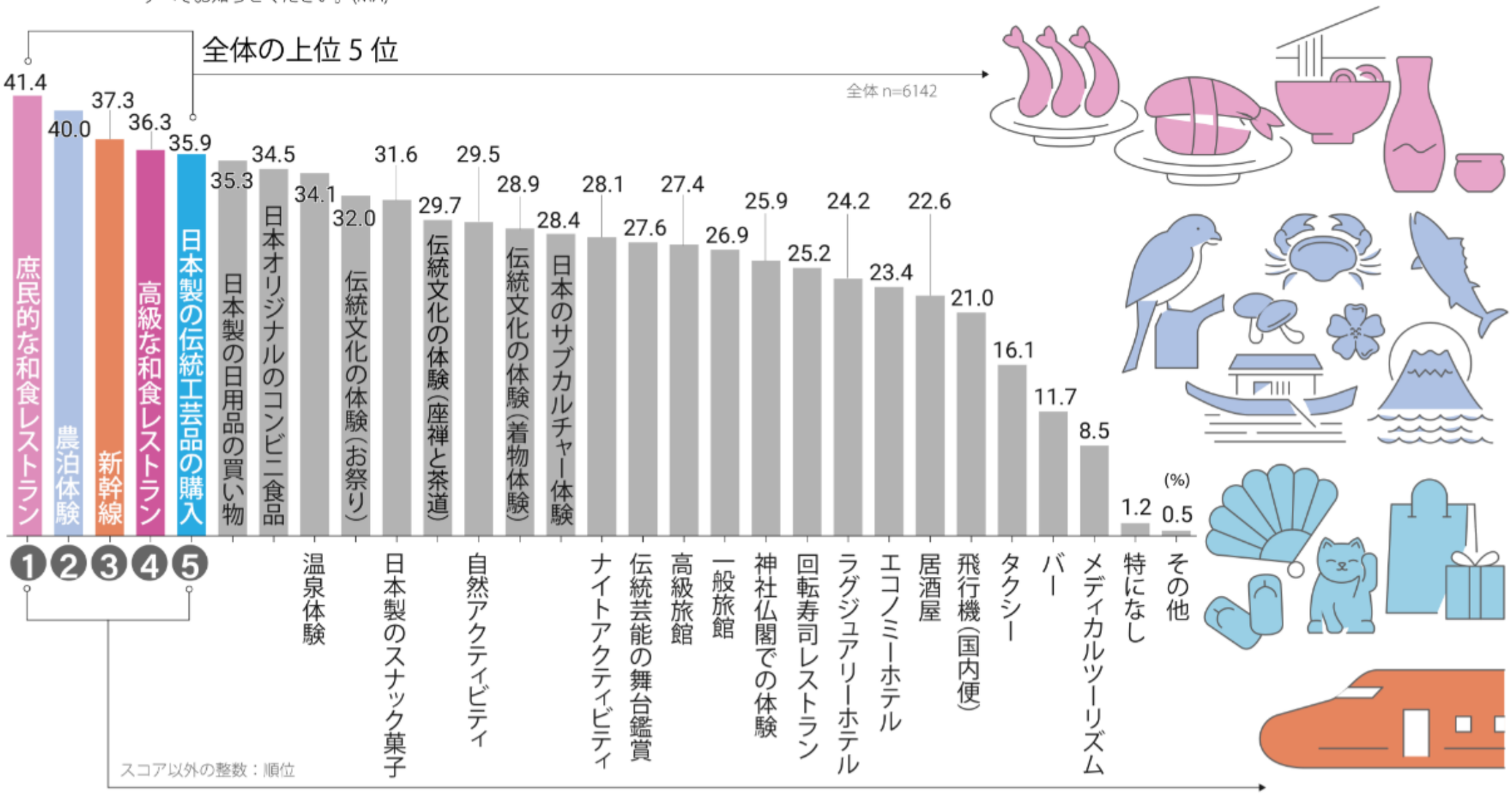
JapanBrand
【図表 5】

Q. あなたが今後来日される際に、お金を払って体験・利用したいと思うものをすべてお知らせください。(MA)

関心｜お金を払って体験・利用したいと思うもの

全体の上位 5 位

全体 n=6142



®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

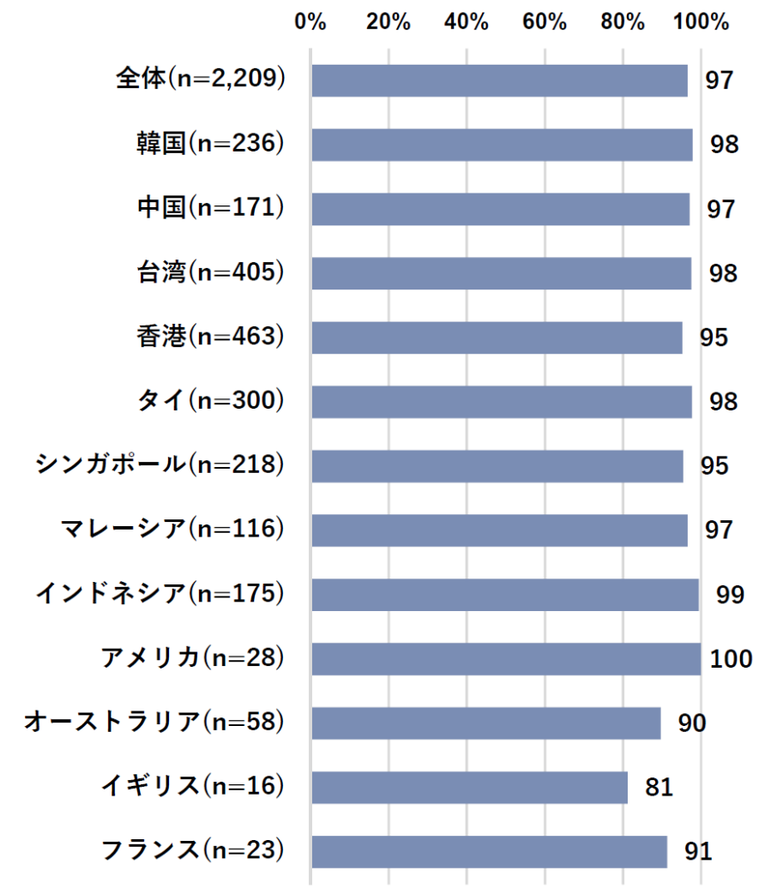
訪日客の「地方への訪問」意向は90%超え

訪日客の「地方への訪問」意向は90%超え、一方で経験率は10%以下

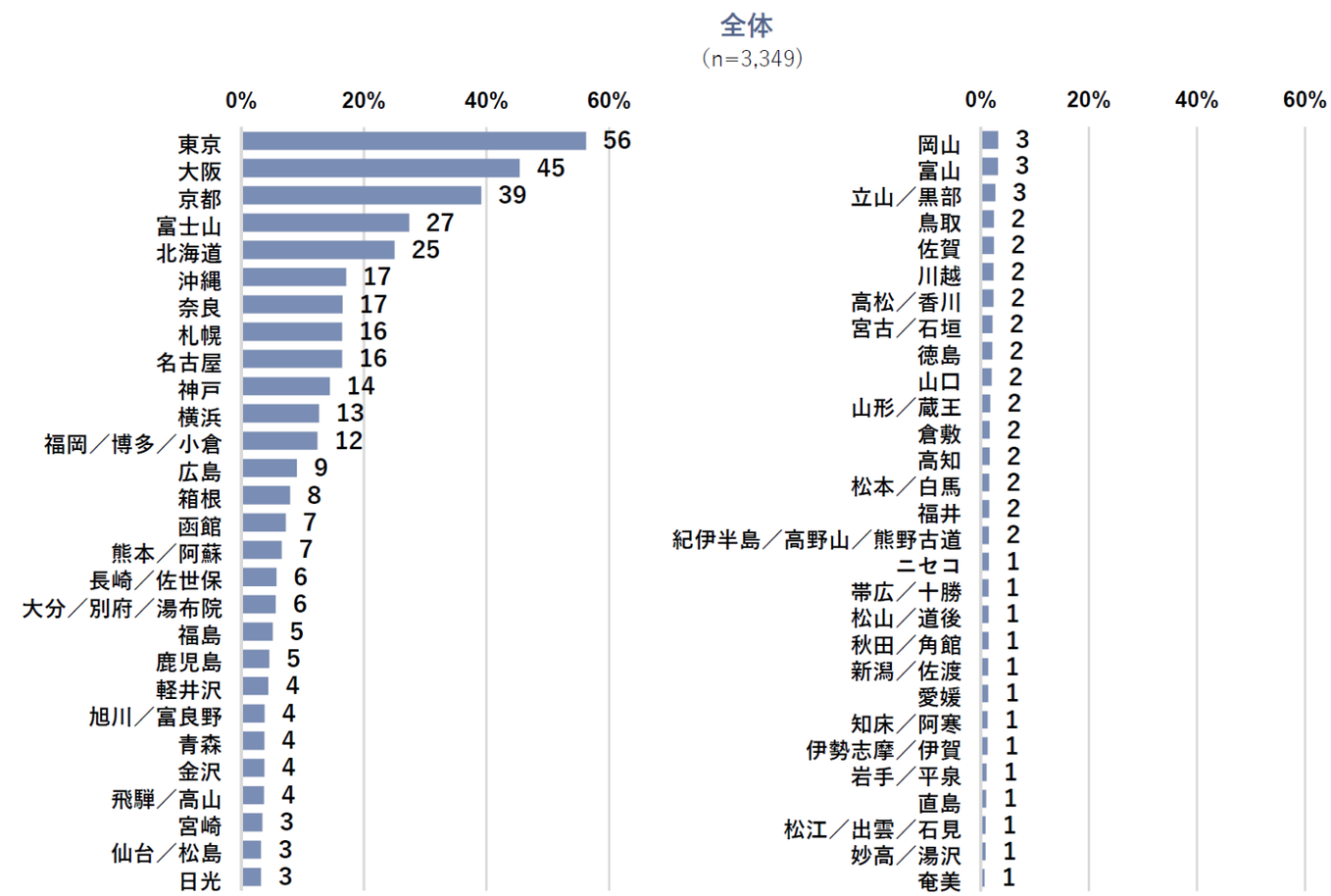
「日本の地方にある（首都圏・都市部から離れた）観光地」の訪問意向率はイギリスを除き、90%を超えており、高水準である。

日本の観光地の訪問経験率は、東京・大阪等の都市部や、北海道・沖縄等の代表的な観光地は高いが、多くの地方観光地では訪問経験率が10%以下と低いため、高い訪問意向率を来訪に結び付けるための取り組みが必要である。

訪日旅行意向者かつ訪日旅行経験者 | 地方観光地への訪問意向（回答は1つ）



訪日旅行経験者かつ日本の観光地名認知者 | 日本の観光地の訪問経験（回答はあてはまるもの全て） ※訪問経験率で降順ソート



出典：日本交通公社（JTBF）、日本政策投資銀行（DBJ）との共同レポート「DBJ・JTBFアジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査 2024年度版」より

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

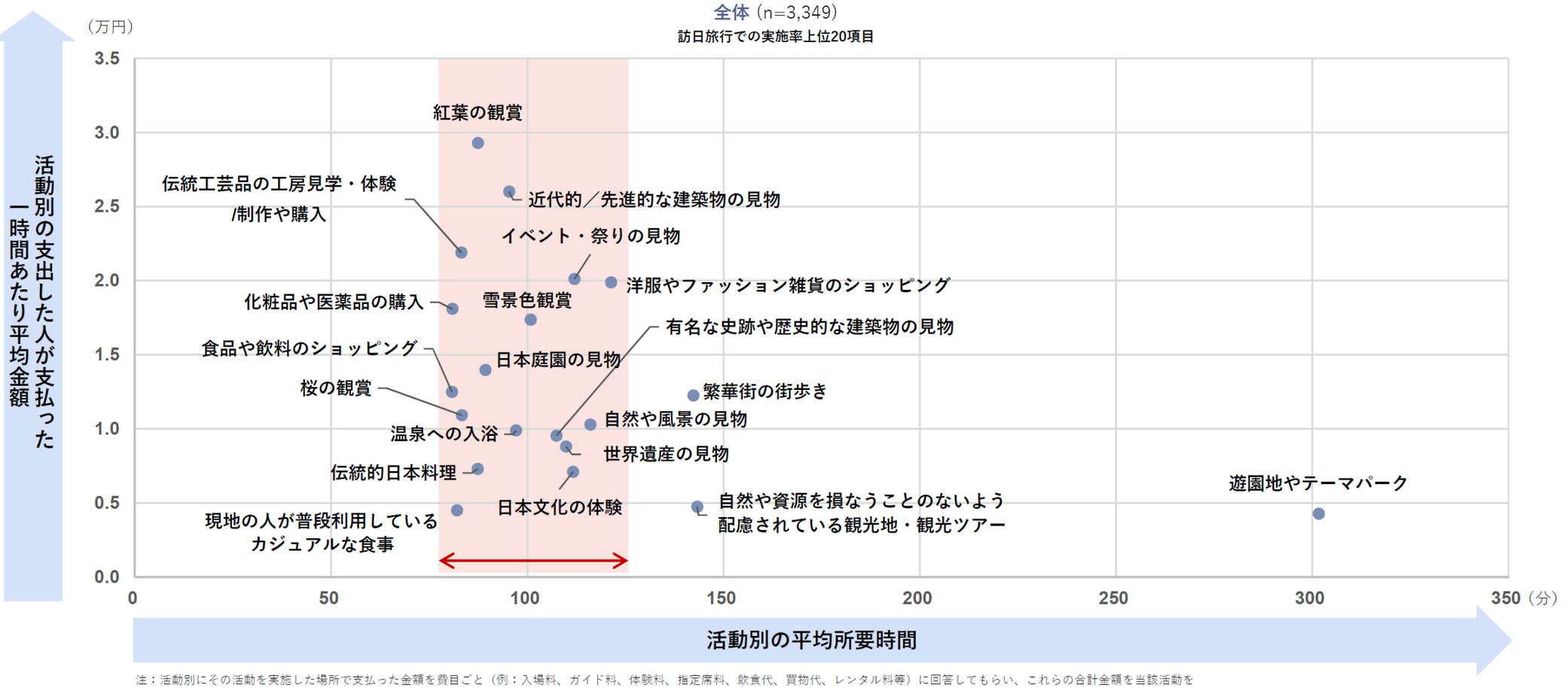
インバウンドの地方部の「体験」実施傾向

地方部での体験実施の傾向を見ると、実施割合が最も高いのは「雪景色鑑賞」、次いで、「アクティビティを楽しむこと」、「自然や風景の見物」と自然資源を活用した活動が続く

活動別の平均所要時間は100分前後に集中している。

1時間あたり単価は、活動により差がみられる。「紅葉の鑑賞」は最も単価が高く、京都や東京での体験者に高額出費者が含まれる。「近代的／先進的な建築物の見物」「伝統工芸品の工房見学・体験／制作や購入」は他の体験と比べて1時間あたり単価が高い。

訪日経験者	訪日旅行で体験した活動の平均所要時間×支出した人が支払った1時間あたり平均金額（活動別）



注：活動別にその活動を実施した場所で支払った金額を費目ごと（例：入場料、ガイド料、体験料、指定席料、飲食代、買物代、レンタル料等）に回答してもらい、これらの合計金額を当該活動を実施するにあたり支払った金額とした（金額不明は除く）。また、訪日経験者はアジアが圧倒的に多いため、この結果はアジアの影響が強く出ていることを留意する必要がある。

出典：日本交通公社（JTBF）、日本政策投資銀行（DBJ）との共同レポート「DBJ・JTBFアジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査 2024年度版」より

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

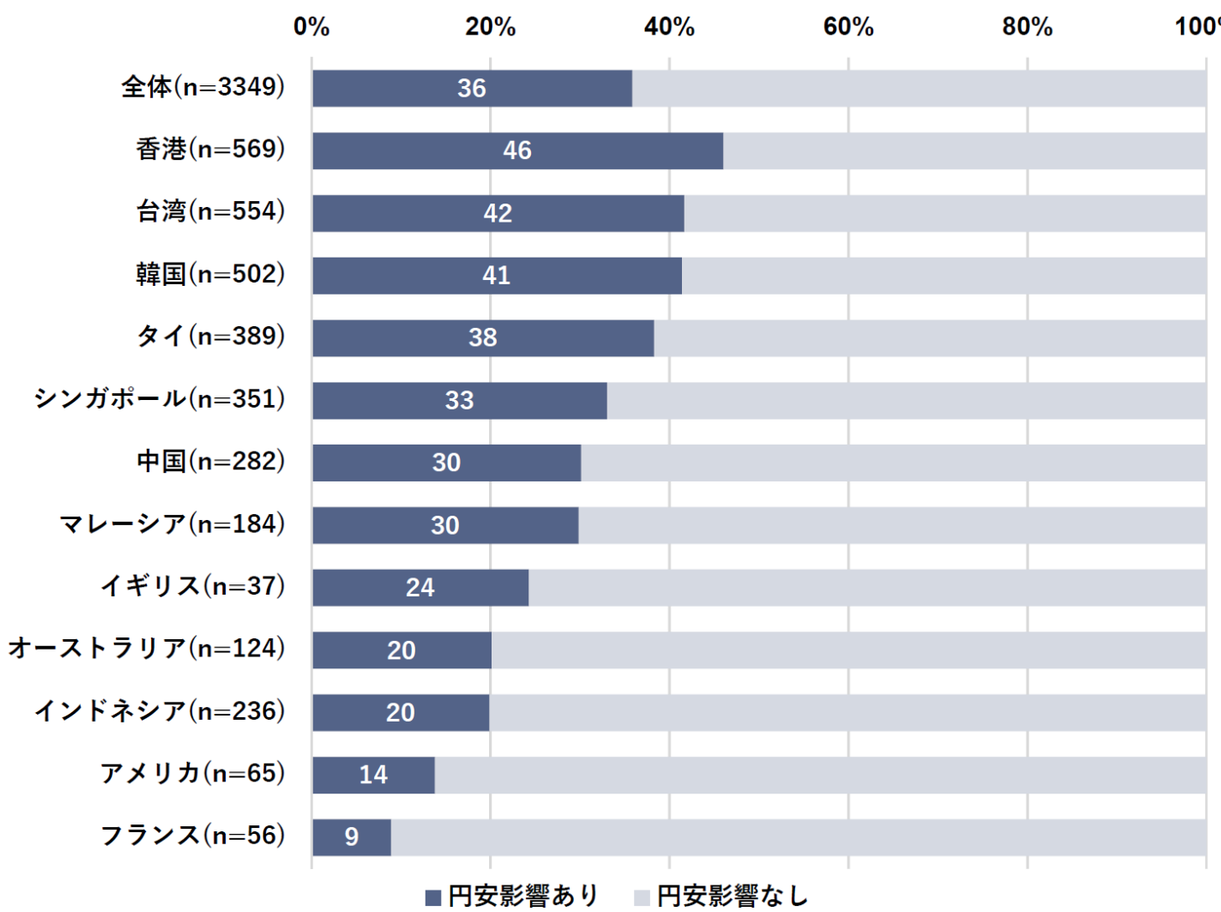
インバウンドの旅行意思決定における円安の影響

訪日旅行経験者のうち訪日旅行の決定に円安が影響した人は36%。

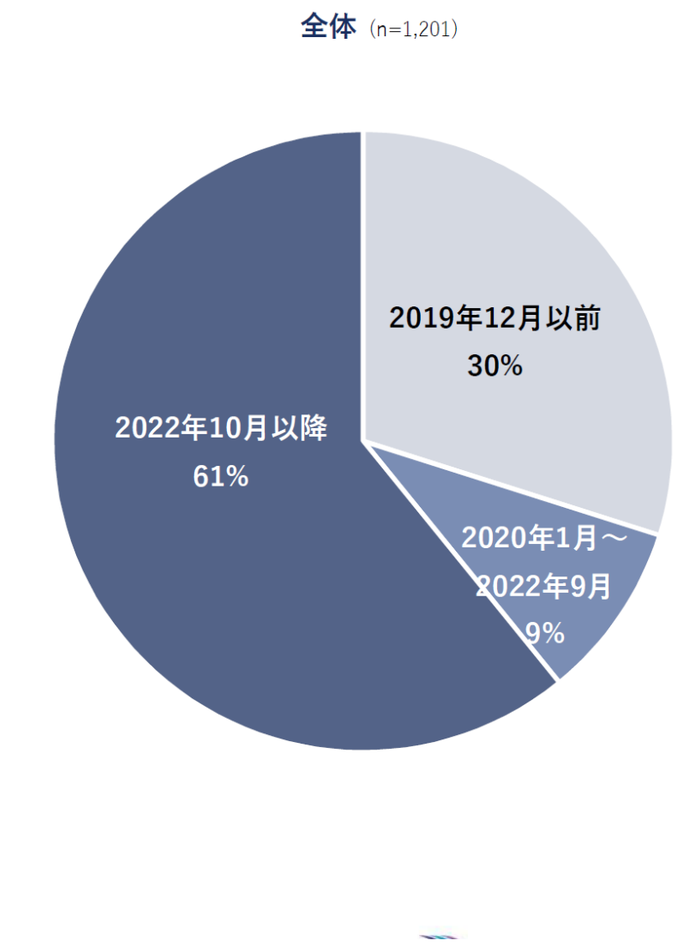
訪日旅行経験者のうち訪日旅行の決定に円安が影響したと回答した人は36%。国・地域別では香港（46%）、台湾（42%）、韓国（41%）の順で高くなっており、欧米豪各国では訪日旅行の決定に円安が影響した人の割合がアジアに比べて低い。

訪日旅行の決定に円安が影響した人の旅行時期は、2022年10月以降が最も多く61%。

訪日旅行経験者 | 直近の訪日旅行時に円安が影響した人の割合（回答は1つ）　「円安影響あり」の割合で降順ソート



訪日旅行経験者かつ訪日旅行に円安が影響した人 | 直近の訪日旅行の時期（回答は1つ）



出典：日本交通公社（JTBF）、日本政策投資銀行（DBJ）との共同レポート「DBJ・JTBFアジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査 2024年度版」より

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

農泊推進実行計画と農泊プラットフォーム

（農林水産省発表資料より）

農泊推進実行計画（概要）

基本方針

○ 「農泊」は、**持続可能な農泊地域を創出**する観点から、**500地域創出を掲げた「草創期」から、「年間延べ宿泊者数を令和７年度までに700万人泊**」とする目標の下、**成果を示す「成長期」へ**移行すべき段階にある。

○ 地域自身が、地域の持続的な自立に資する事業を起こすことを目指す起業家精神**「農山漁村アントレプレナーシップ」**を持ち、**「新規来訪者の獲得」「来訪１回当たり平均泊数の延長」「来訪者のリピーター化」**に取り組むとともに、農林水産省が都道府県・事業者等と連携して広域的な課題解決に向けた支援を企画・実施することを通じ、目標の達成と農山漁村地域の持続性確保を目指す。

計画期間：
令和5～７年度
（2023～2025）

対応の方向性

（訪れた人にとっても）
C いつも、いつまでも居て楽しめる農山漁村をつくる

（これまでに整えたコンテンツを広く可視化し）
B まずはわが農山漁村に来てもらう

（コロナで疲弊した）
A 農泊地域の実施体制を再構築

目標

■**令和７年度目標**：（農山漁村の活性化と所得向上を目指す）

農泊地域での 年間延べ宿泊者数	**700万人泊**
訪日外国人旅行者の割合	**10%**

主な具体的課題

A
■**コロナで疲弊した地域**の取組の**持続性確保に効果的な支援**が必要ではないか
■農泊に関わる**人材の確保・育成**をすべきではないか
■**地域全体に裨益する体制**を確立すべきではないか
■**ICT化**による**事業合理化**や**EBPMの促進**が必要ではないか

B
■農家宿泊・農業体験にとどまらない農泊を周知し、**イメージを刷新**するべきではないか
■**コンテンツの一覧化**等による旅マエの情報提供の抜本的な改善が必要ではないか
■農泊地域自身による現状認識と課題分析が必要であり、**マーケティング戦略が急務**
■受入環境整備等を通じた**インバウンドの地方誘客**が必要ではないか

C
■**新たな旅行テーマに応じた農泊の展開**に向けた支援が必要ではないか
■**来訪者満足度の上昇**と**地域課題の解決**を同時に図る取組を促進すべきではないか
■さらなる**農泊地域の裾野拡大**が必要ではないか
■**資金調達**が円滑に進むような支援が必要ではないか
■中長期滞在者の確保や**来訪者の再訪・関係人口化に繋げること**が必要ではないか

主な具体策

A
■**実施体制の再整備のための**先進地視察やコンテンツ充実等への**支援**
■**都道府県ネットワークの構築**
■**専門家派遣**の活用について**意義と効果の周知**
■**地域おこし協力隊員等**の活用と農泊関係起業等への働きかけ
■**関係組織**それぞれ**に期待される役割、地域の取組へのポイントを提示**
■**地域協議会の登録制度の実現**
■地域共通の宿泊予約システム導入等による**農泊版DXの推進**

B
■**農泊総合情報プラットフォーム**による**マーケットに対する「農泊」の可視化**等
■**観光アクセス交通・観光周遊交通**を確保できるような**情報提供**
■**「インバウンド重点受入地域」の指定**による受入体制の重点的な底上げ

C
■「高付加価値」かつ「持続的」で「関係人口増加に資する」、全国の**農泊地域の範となる新たなモデルの実証**をソフト・ハード両面で支援
■農業労働力支援等、**農泊を通じた地域課題解決**等につながる取組を支援
■**資金調達のモデル提示**
■滞在長期化に向けて、**関係省庁の観光関連施策との連携と役割分担**
■**「旅マエ・旅ナカ・旅アト」における消費機会拡大**等のための取組促進

令和７年度に向けて目指すべき姿

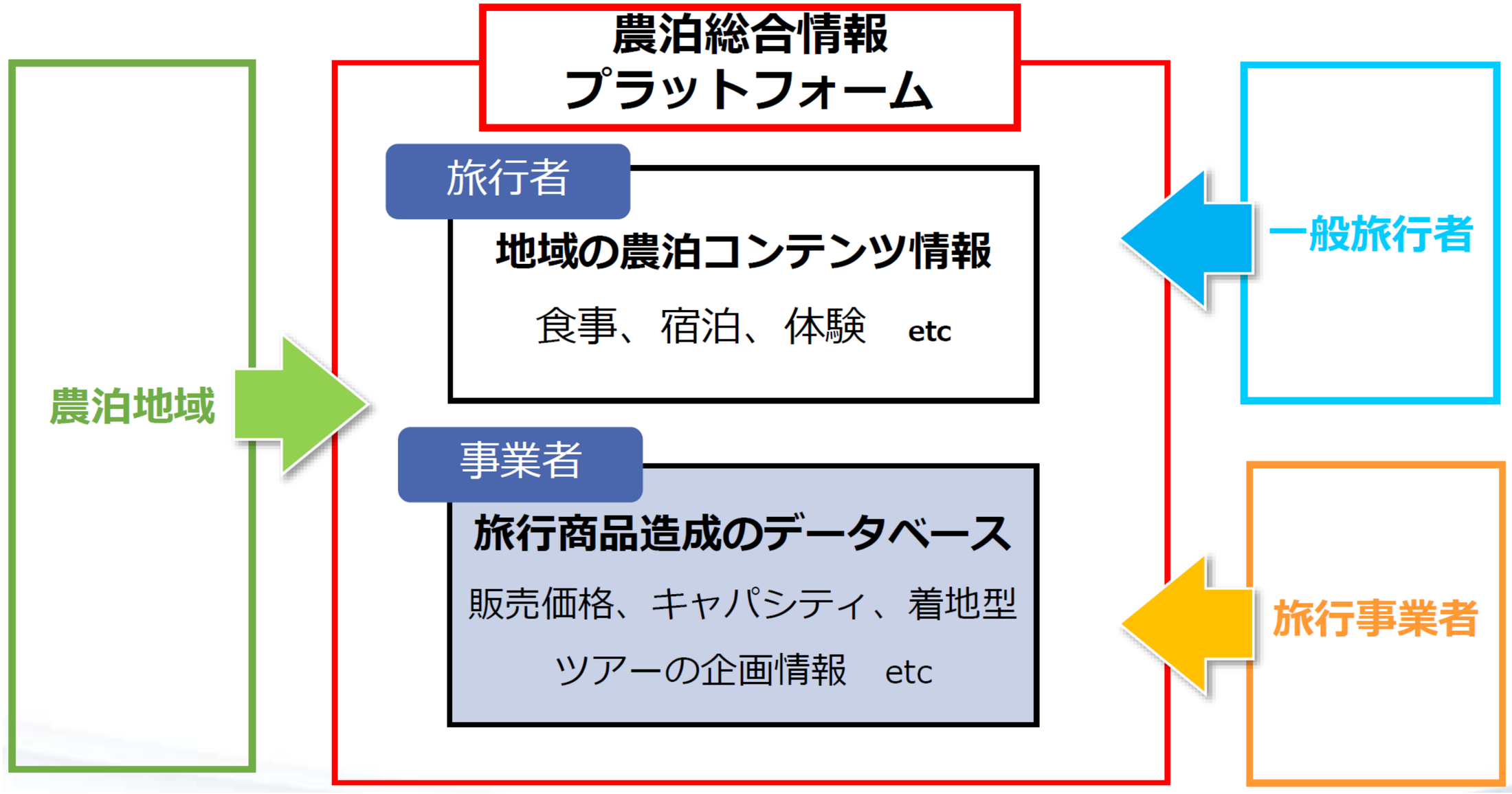
■ **コロナ禍からの復活**と**コロナ禍前を超える農山漁村地域への誘客を実現**し、農山漁村の活性化と所得向上につなげていく。

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

日本ファームステイ協会 R7年度に向け農泊プラットフォーム構築

地域での新たな目的地づくりとして農泊に取り組むため、旅行者・旅行事業者・地域それぞれが抱える課題を解決する「農泊総合情報プラットフォーム」の構築が必要とされています。



®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

3. アルベルゴ・ディフーゾと
農泊地域の取り組み事例の紹介

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

事例1　地域一帯で取り組む

アルベルゴ・ディフーゾ

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

アルベルゴ・ディフーゾ創設者　ジャンカルロ・ダッラーラ氏

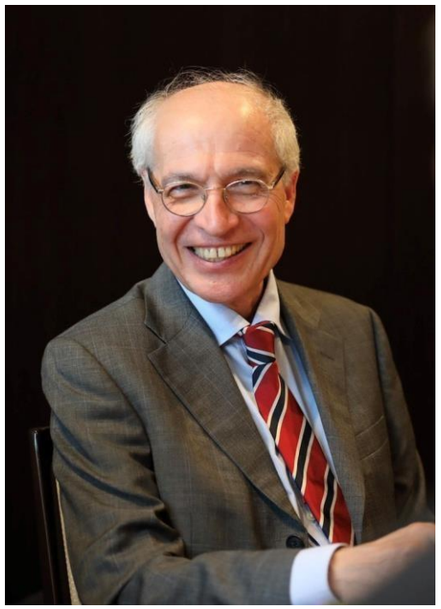
はじめに

1980年代初頭から、新たな建物を建てることのない「建てないホ テル（Albeghi che non si costruiscono）」に注目し、現在 の「アルベルゴ・ディフーゾ（Albergo diffuso）」のモデルを定義 するまでには数年の歳月を要しました。そして、私が考案したアルベ ルゴ・ディフーゾ（AD）は、オリジナルでユニークなホスピタリティ（おもてな し）のモデルとして定着し、イタリアを中心に多くの成功事例を生み出してきました。

ADを定義するにあたって、私は日本の旅館との出会いに強く魅了されました。旅館という宿泊モデルは当時ヨーロッパで一般的だった、均質化を基本とする“アメリカンスタンダード”ともいうべき宿泊モデルとは全く異なるものだったのです。旅館は、均質化を基本とせず、それぞれに異なる構造を持ち、地域や歴史に根差した「おもてなし」をするものでした。

日本においてADに興味を持ってくださっている皆さんに、ADとは何かについて、これまで私が考えてきたADのエッセンスによって、少しでも多くの方々にアルベルゴ・ディフーゾの魅力を知っていただければと思っています。

2022年12月
ジャンカルロ・ダッラーラ



ジャンカルロ・ダッラーラ(Giancarlo Dall’ara)

アルベルゴ・ディフーゾインターナショナル会長。
元ペルージャ大学教授。イタリアの観光、地域開発のコンサルタントを行う。地震をきっかけに過疎化が進行し、空き家が増えてしまったイタリアのフリウリ地区の活性化のために、空き家を活用した宿泊モデルを考案。独自のおもてなしのモデルとして、アルベルゴ・ディフーゾを提案、アルベルゴ・ディフーゾ協会を設立し、その会長を務める。

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

アルベルゴ・ディフーゾの要件

アルベルゴ・ディフーゾ（AD）の最大の特徴は、ADを構成する客室が地域の住民が住んでいる家の中にあることで、ホテルやリゾート、アグリツーリズムなど、よく知られている“ホスピタリティ（おもてなし）”とは異なる考え方です。ゲストが、一時的とはいえ地域の住民になったような気分を味わうことができるということです。こ れは以下の３つのことを同時に行うことで実現します。

1 新たに建物を建てることなく既存の施設を活用することで、村や歴史的な中心地をゆがめることなく、地域の観光を発展させることです。

2 ADが、既存の家屋をネットワーク化することで作られる「ホテル」であるということです。ネットワーク化された家屋の１棟はレセプションとしての機能を果たし、ゲストがまず訪れて、鍵を受け取ったり、ホストとのコミュニケーションをとったりする場所となります。そして、その他の家屋はゲストが宿泊するための客室となります。

3 ADが一般的なホテルと同様に、すべてのゲストがルームクリーニングや朝食のサービスなどを利用することができるということです。

＜ADの要件＞

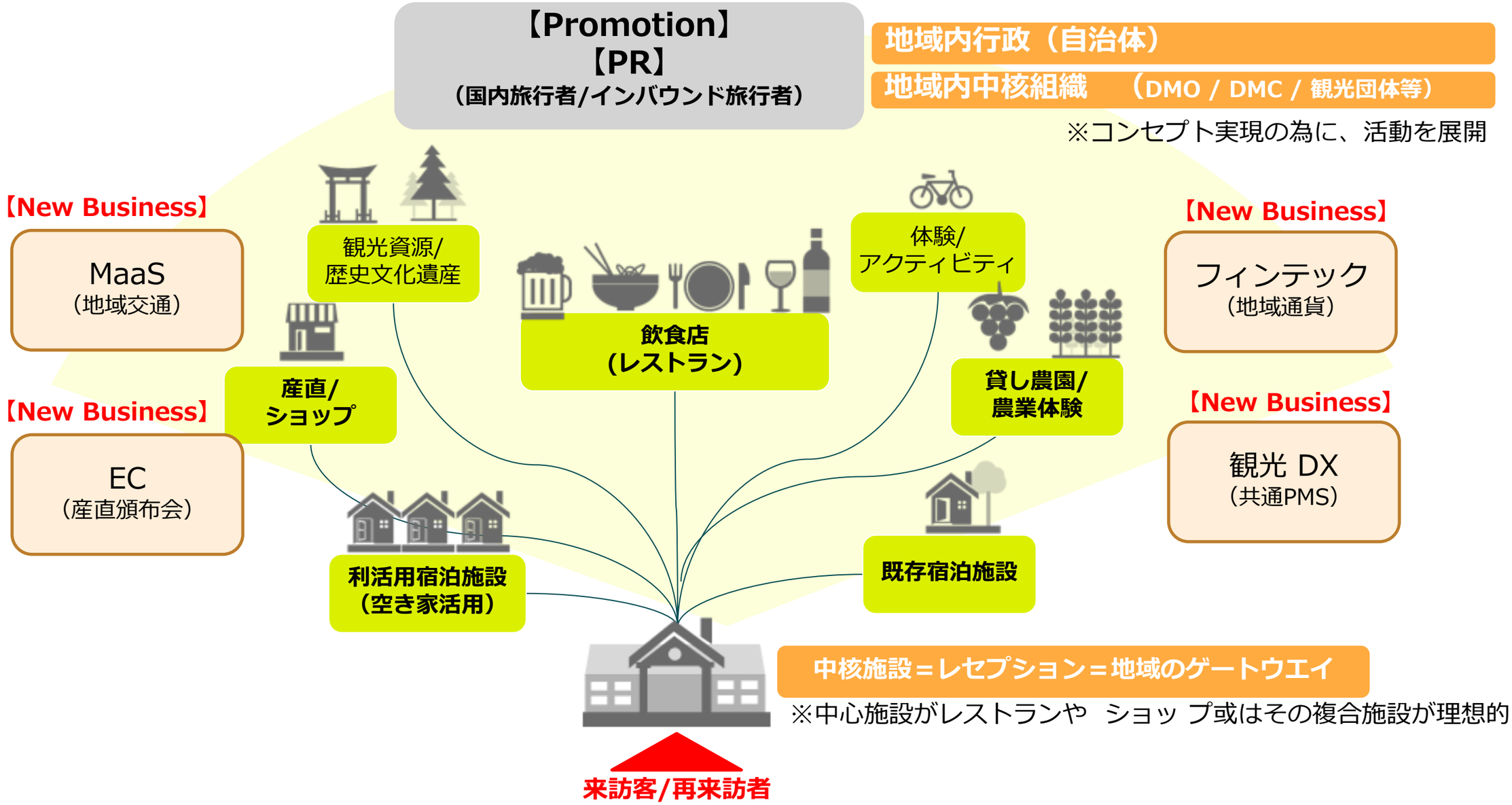
経営形態	ひとつの事業者が一括して経営・管理すること。
おもてなしのクオリティ	プロフェッショナルで心がこもったサービ スを提供すること。
建物と地域の規定	既存の建物を再利用する。また、それは以前から人が暮らしてきた村や町にあること。
施設	食事をする場所、レセプション、共有 スペース、バーコーナー等があること。
建物間の距離	建物間は、ゲストの移動が負担にならない距離にあること。レセプションと客 室は200m以内を目安とする。

地域	活気あるコミュニティづくりに寄与する存在であること。地域が無人であってはならない。
環境	ありのままの環境があること。地域の文化と融合させること。
認識性	はっきりとしたアイデンティティと、サービスの質が常に安定していること。
地域性	地域や地域の文化と一体化した経営であること。
連帯感	ADとしての誇りと、他のADとの連携意識を持って活動すること。

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

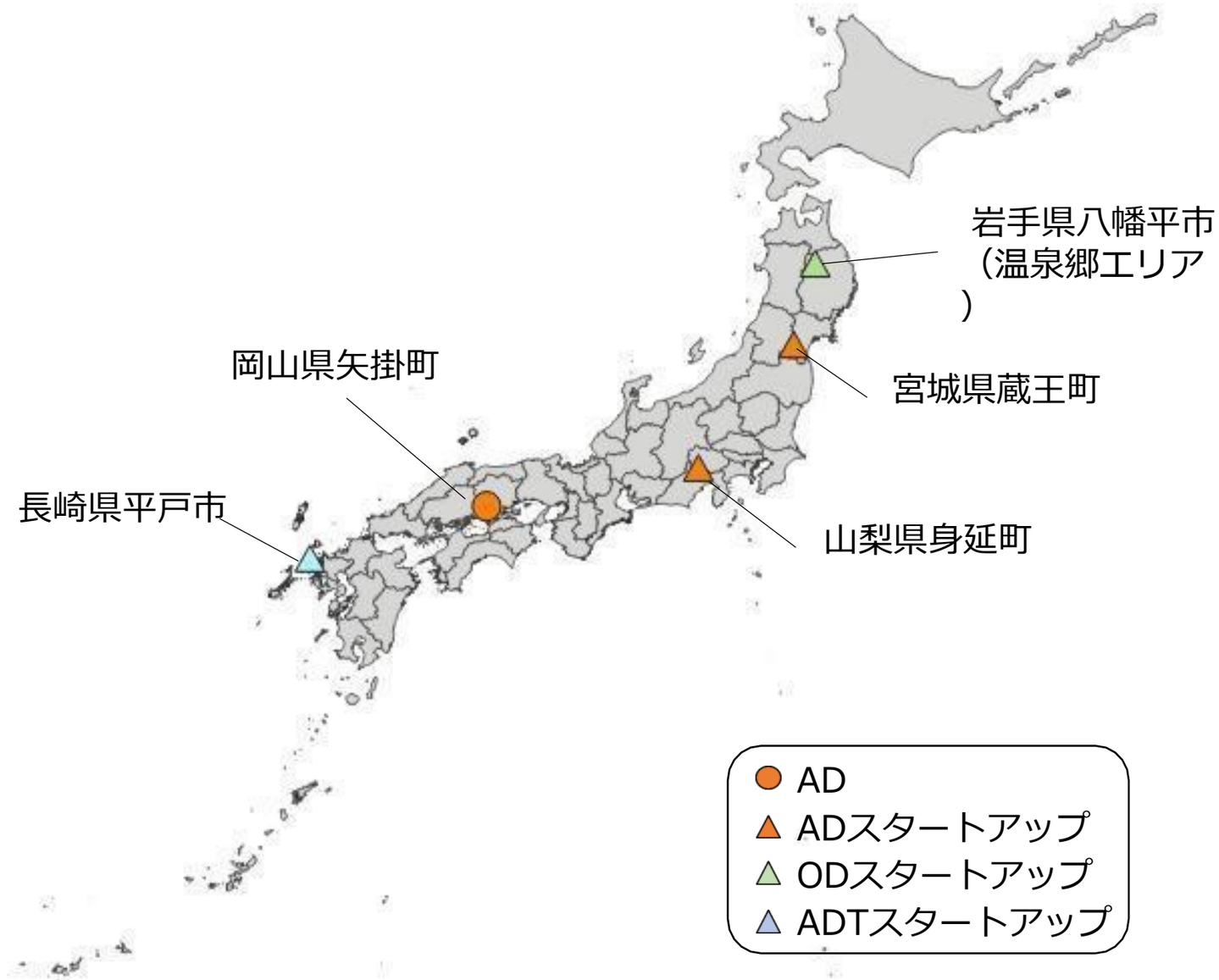
アルベルゴディフーゾモデル（Key for success）

■地域特性（＝地域課題）に合致した【コンセプト構築】が重要
■既存施設（有休資産含む）を利活用した、旅行者への多様な滞在環境整備が重要
■地域特性（＝地域課題）により、目指すべきコンセプト（AD/OD/ADT等）、運営形態、進め方は様々
■多様な滞在環境の構築は、潜在的顧客の掘り起こしや、継続的な来訪目的となり、プロモーションの核となる
■目指すべきコンセプトを実現する為に、継続・推進する「中核組織」が重要となる
■コンセプトに基づく「統一イメージ、サービス」を推進し、地域経済活性化の為に、New Businessを開発・推進



®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

日本の認定地域（２０２２年１２月現在）



認証タイプ	市町村名	認証先
AD	岡山県矢掛町	矢掛屋INN&SUITES
ADスタートアップ	宮城県蔵王町	蔵王農泊振興協議会
	山梨県身延町	鶴林精舎
ODスタートアップ	岩手県八幡平市（温泉郷エリア）	株式会社八幡平DMO
ADTスタートアップ	長崎県平戸市	平戸市

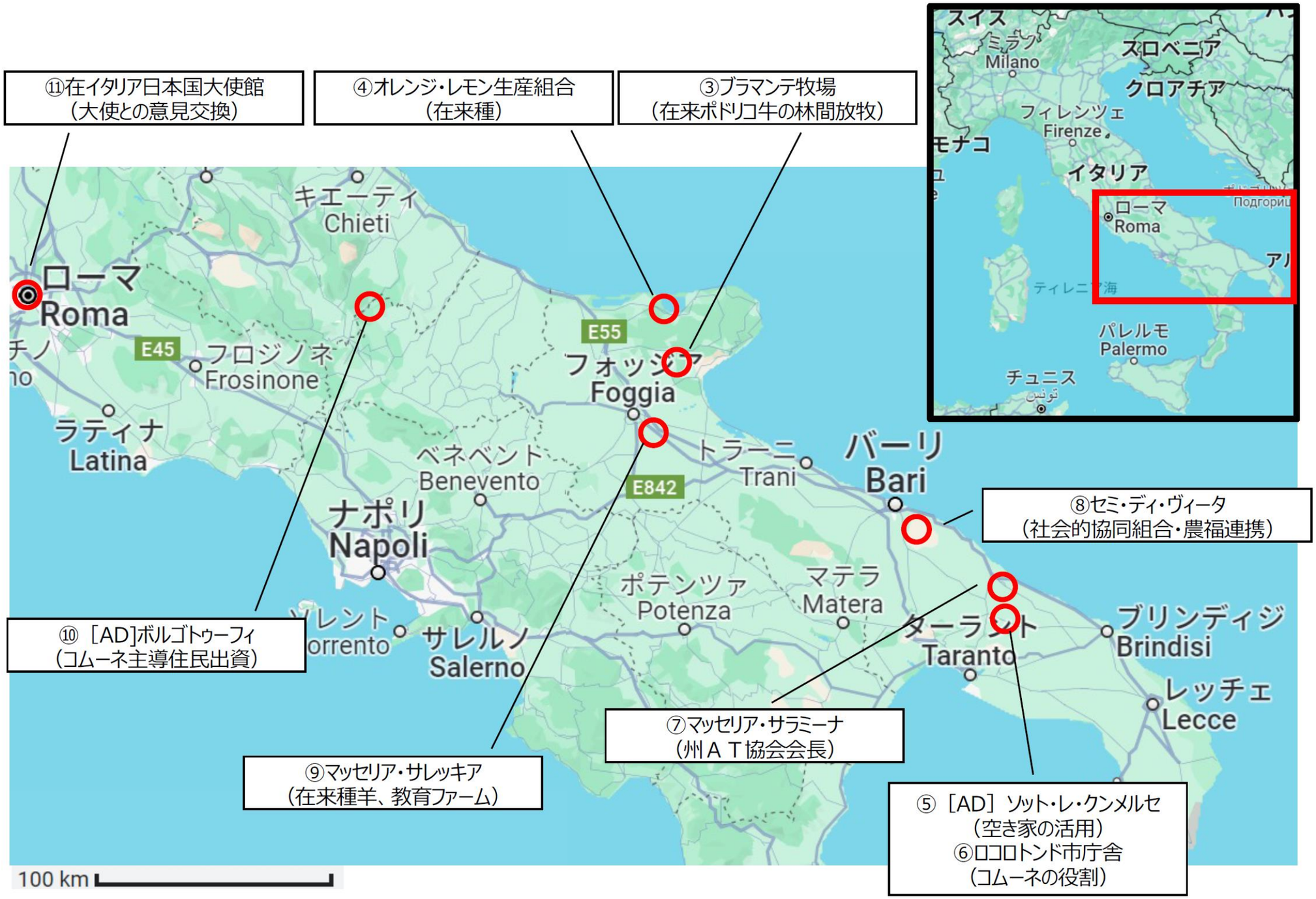
®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

イタリアのアルベルゴ・ディフーゾ

【イタリア視察】アルベルゴディフーゾ（1）

イタリアにおける有機農業、アグリツーリズモ、アルベルゴディフーゾ（AD）による農村振興の取り組みを調査し、特にADの可能性を検討



農林水産省資料より

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

【イタリア視察】アルベルゴディフーゾ（2）

アルベルゴディフーゾ　ロコロトンド①

空き家の活用＝アルベルゴ・ディフーゾからの地域再生
（丸い丘の町ロコロトンド）

旧市街の空き家を改修し、狭い屋内外の階段を登り下りするかつての暮らしを体験　11月19日(日)20日(月)連泊
宿泊客の満足度は非常に高いが、施設の改修や維持には優秀な石工の確保が課題

農林水産省資料より

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

【イタリア視察】アルベルゴディフーゾ（3）

アルベルゴディフーゾ　ロコロトンド②

空き家の活用＝アルベルゴ・ディフーゾからの地域再生
（丸い丘の町ロコロトンド）

日曜日のミサに多くの会衆（共同体の維持）

クリスマス・イルミネーションの点灯式に向けた街の飾り付け

基礎自治体の関与がなくなり、今年は「旧市街」の有志の活力が主導

住民も一定の評価

アルベルゴ・ディフーゾ（AD）のオーナーが複数の飲食店を経営するなど経済活動も再開
「AD化はいかにして受け入られたのか？」「資産価値１軒１万ユーロが今や５万ユーロ、誰も否定しない！」
11月19日(日)20日(月)連泊

農林水産省資料より

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

【イタリア視察】アルベルゴディフーゾ（4）

アルベルゴディフーゾ　ロコロトンド③

農林水産省資料より

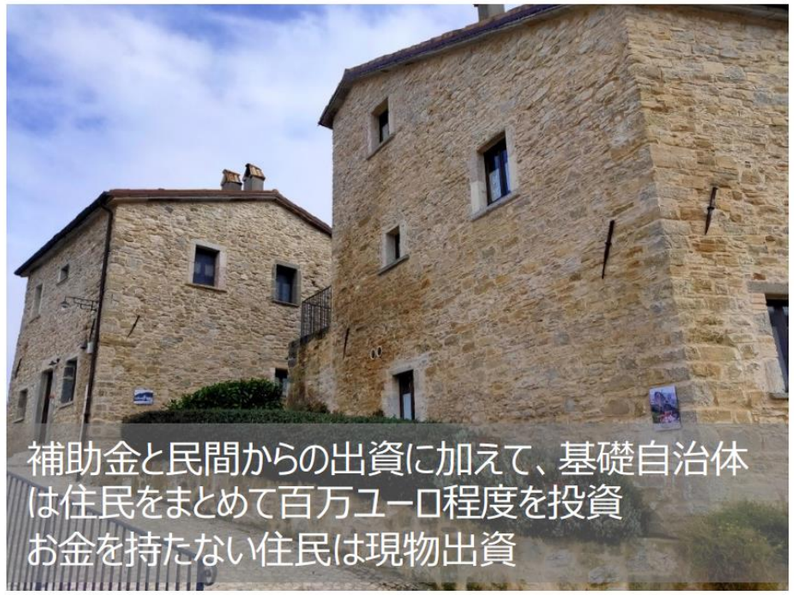
®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

【イタリア視察】アルベルゴディフーゾ（5）

アルベルゴディフーゾ　ボルゴトゥーフィ①

廃畜舎を高質なホテルに改築ー全住民320人の出資・参加
（ADボルゴトゥーフィ＠カステル・デル・ジューディチェ）



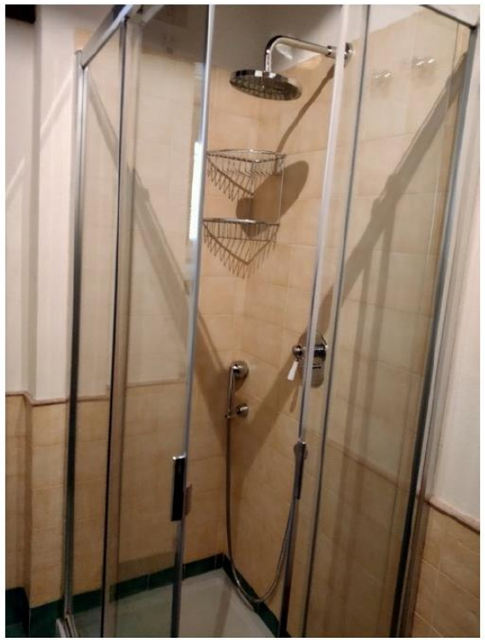
農林水産省資料より

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

【イタリア視察】アルベルゴディフーゾ（6）

アルベルゴディフーゾ　ボルゴトゥーフィ②

廃畜舎を高質なホテルに改築ー全住民300人の出資・参加
（ADボルゴトゥーフィ@カステル・デル・ジューディチェ）



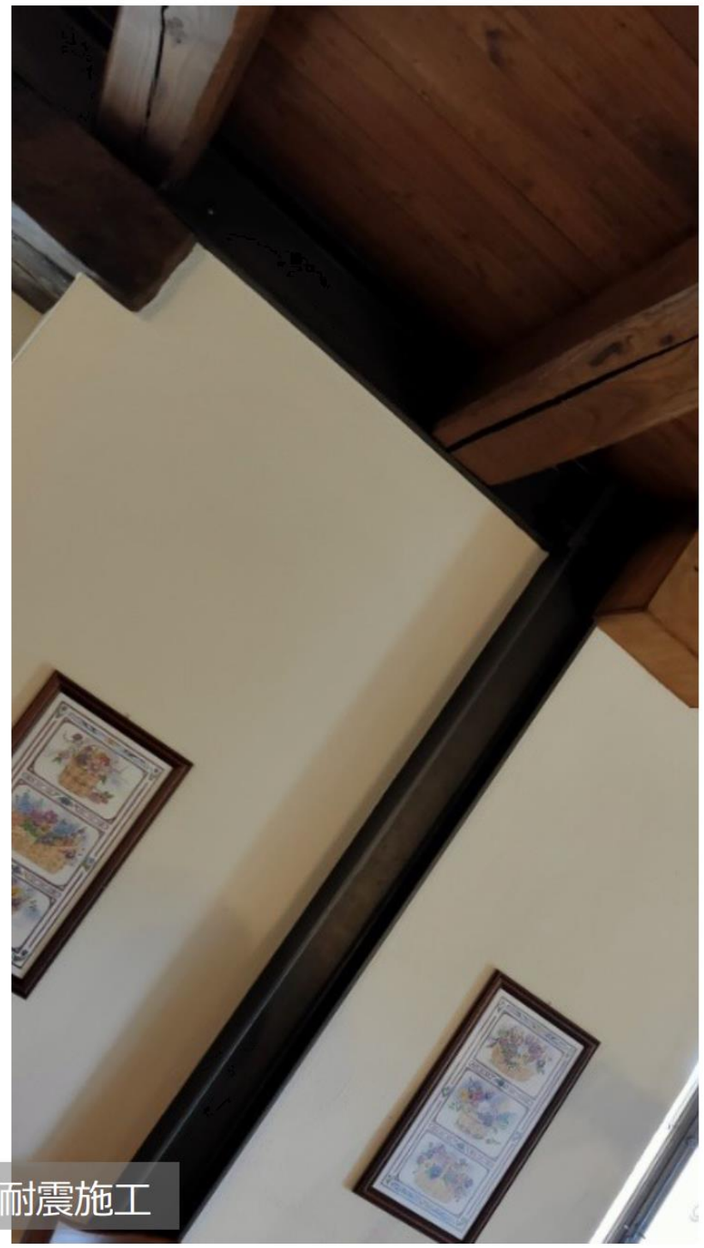
農林水産省資料より

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

アルベルゴディフーゾ　ボルゴトゥーフィ③

廃畜舎を高質なホテルに改築ー全住民300人の出資・参加
（ADボルゴトゥーフィ@カステル・デル・ジューディチェ）

天井や梁と調和した耐震施工



＜基礎自治体主導のプロジェクトはなお進行中＞
ADのほかにも

- 老人ホームを運営する社会的企業
- 良好な空気と環境に基づく農場（ビールやハチミツ、りんご農園→これからサフランにも取り組む）

COVID後の新世代の職と環境を創造するEUの補助金（ 2000万ユーロ ！）を獲得したところ
加えて、

- 基礎自治体から500万ユーロ
- 投資家から500万ユーロ

農林水産省資料より

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

【イタリア視察】アルベルゴディフーゾ（8）

アルベルゴディフーゾ　ボルゴトゥーフィ④

MECENATE PALACE HOTEL - Roma

農林水産省資料より

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

事例2　長崎県平戸市

アルベルゴ・ディフーゾタウン

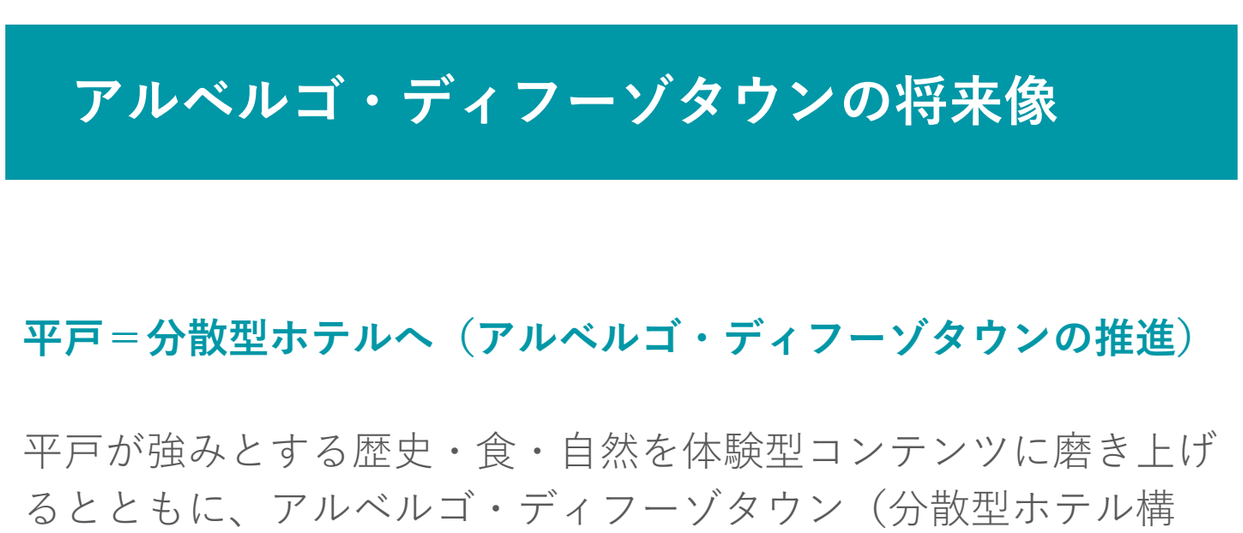
®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

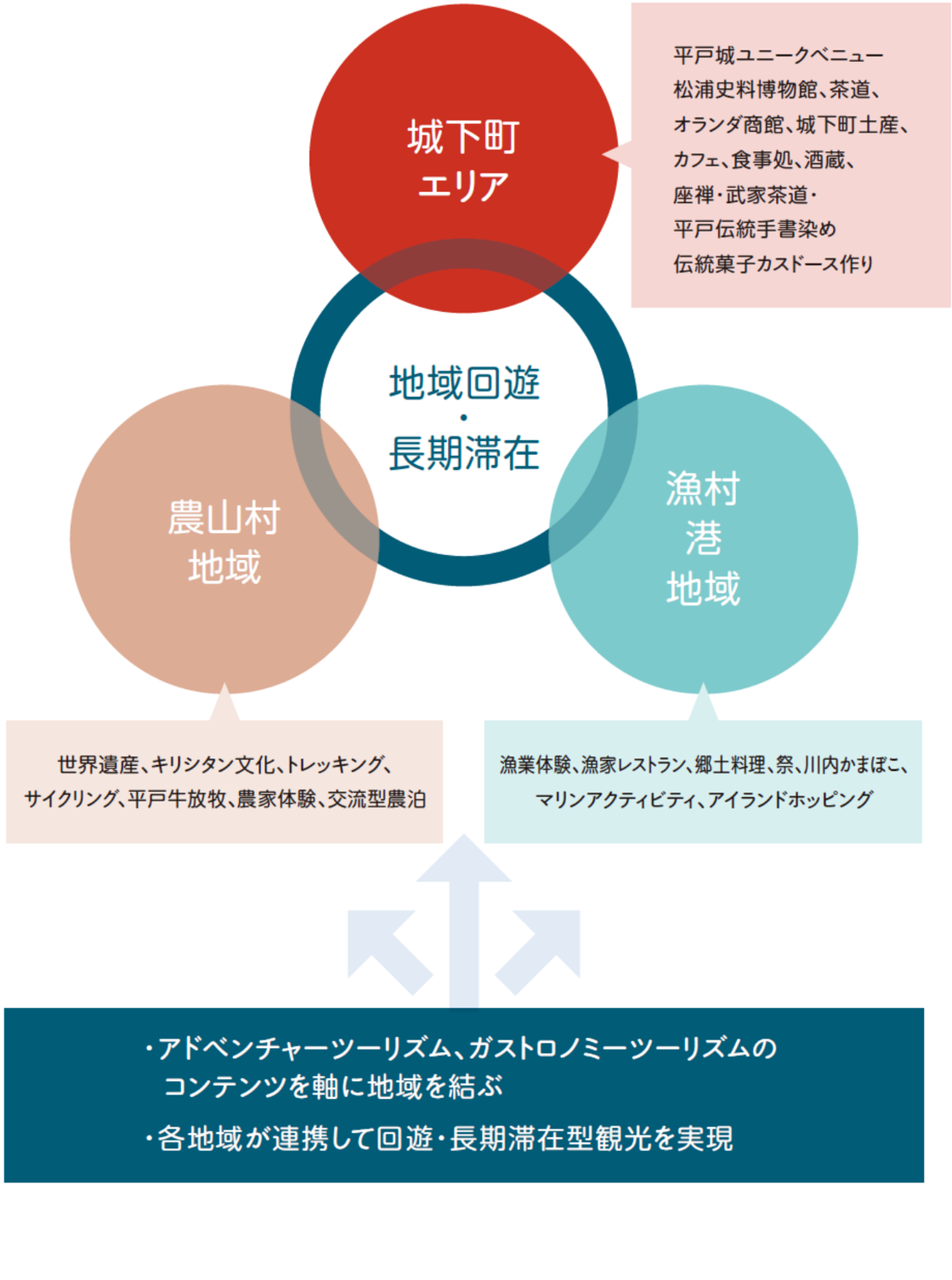
平戸市 アルベルゴ・ディフーゾタウンの取組（1）

アルベルゴ・ディフーゾタウンの将来像

平戸＝分散型ホテルへ（アルベルゴ・ディフーゾタウンの推進）

平戸が強みとする歴史・食・自然を体験型コンテンツに磨き上げるとともに、アルベルゴ・ディフーゾタウン（分散型ホテル構想）を実現し、各エリアが面となって観光まちづくり推進することで、長期滞在型観光地を実現する。



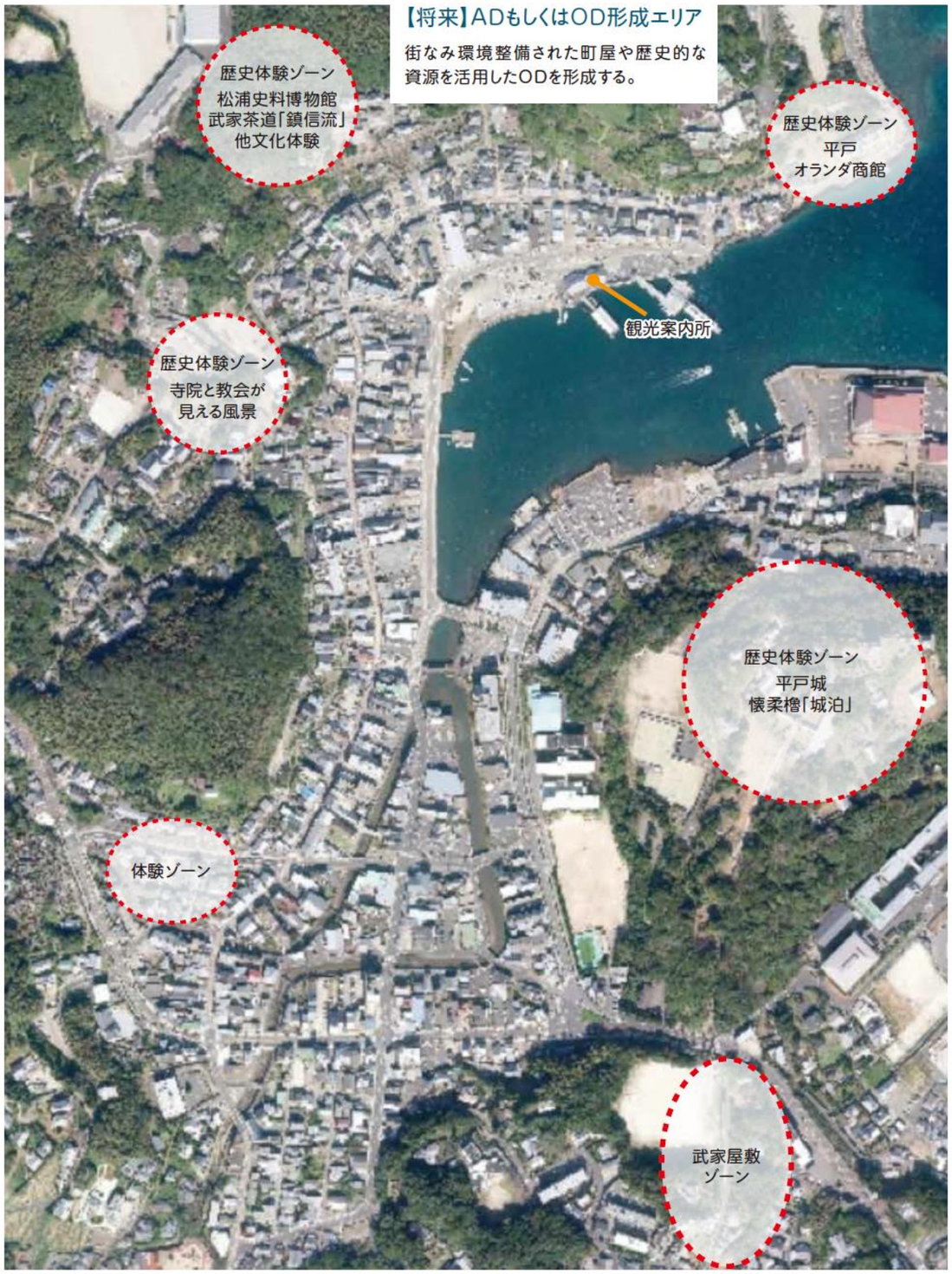


®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

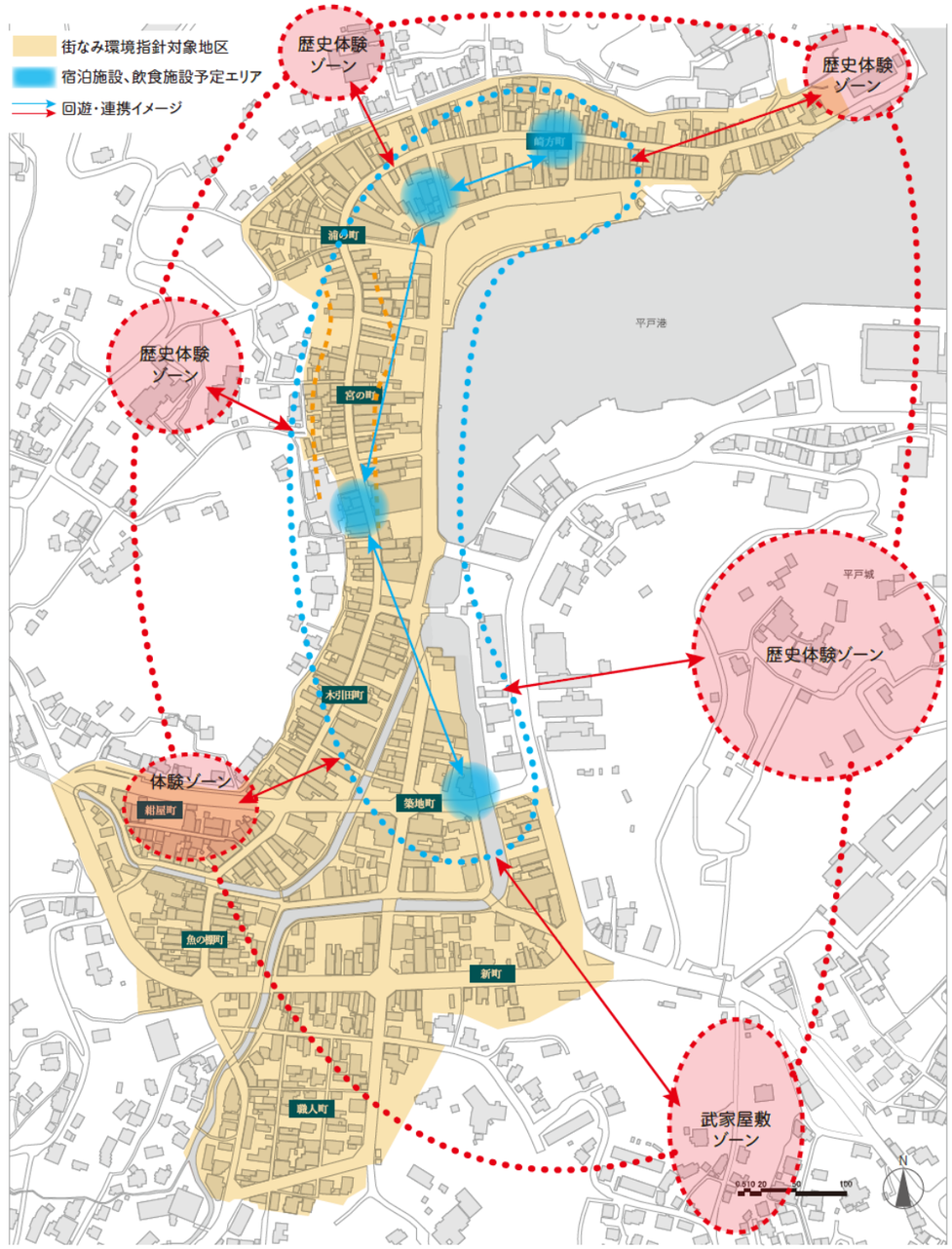
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

平戸市 アルベルゴ・ディフーゾタウンの取組（2）

❶平戸城下町エリア（現況）



❶平戸城下町エリア（アルベルゴ・ディフーゾの形成）イメージ



開発予定エリア

街なみ環境指針対象地区内に、宿泊施設2ヵ所以上、飲食施設2ヵ所以上で
ADもしくはODを形成する。（地区外については、対象物件から1km圏内とする。）

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

平戸市 アルベルゴ・ディフーゾタウンの取組（3）

（仮称）婆娑羅

メインエントランス・カフェ・物販・受付・事務室
スイート・ルーム（定員最大4名）x2部屋
イベント空間

produce and designed by Yasuyuki KAWANISHI + ICHIBANSEN/nextstations

（仮称）眺望亭 虎と月　　レストラン　室内+平戸城を望むテラス席

（仮称）本澤邸

一棟貸し+サウナ
+プライベート・ガーデン
（定員最大8名）

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

事例3　イタリア　アグリツーリズモ

栃木県大田原市　大田原ツーリズム

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

イタリア　アグリツーリズモとは

項目	内容
目的・定義	農業振興と農家所得の向上を図ることを目的とした、**農業従事者が行う観光事業**
歴史的背景	①1960年代において農業を守るため、田舎から都市への**人口流出抑止と景観保全**に端を発し地域で自発的に展開 ②1985年にイタリア共和国法として整備
条件	①アグリツーリズモに取り組むためには**農業を営むことが必須** **②農業従事時間に応じて規模**が決まる
メリット	アグリツーリズモは農業所得として扱われ、**税の優遇**措置がある

欧州で人気。担い手はメリットしかないので実施するという。2016年トスカーナ地方では、**アグリツーリズモ1軒あたり平均 740万円/年の収入**

アグリツーリズモが農村にもたらす大きな効果

農業生産と農村観光がセットになることで‥

農業生産高の増加 → 耕作放棄地の解消

不動産価値上昇

↓

農業者所得向上

↓

人口流入

↓

地域活性化

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

美しいイタリアのアグリツーリズモ

■美しい街並み

■ワイン用葡萄畑

■中庭から見える夕日

■プール付きの物件も少なくない

■暖炉のあるダイニング

■スタンダードな寝室

■ワイン倉庫

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

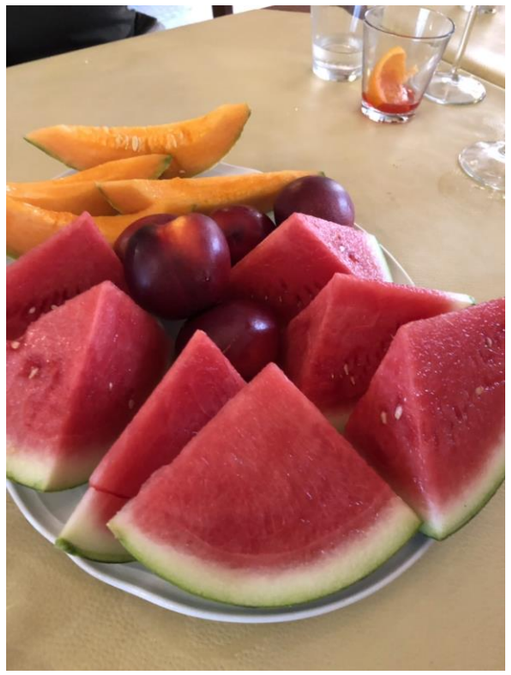
イタリアの農村観光ではワインと食でおもてなし

※2019年7月に、日本ファームステイ協会の視察団にて調査した際、実際にふるまわれたアグリツーリズモの食事

■ステーキとマッシュポテト

■Tボーンステーキ

■地元で生産される生ハム



■季節の果物

■ブルスケッタ、チーズ、オリーブ

■パスタ

■ビュッフェ形式での提供

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

大田原ツーリズム inアグリツーリズモ　①

（大田原ツーリズムWebサイトより）

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

大田原ツーリズム inアグリツーリズモ　②コンセプト

（大田原ツーリズムWebサイトより）

コンセプト

アグリツーリズモ
in 大田原

自然が美しく、豊かな恵みと心やさしい人々が暮らす農山村、大田原市。
自然を楽しみ、現地の人々とふれあいながら休暇をのんびり過ごす、
それがアグリツーリズモ in 大田原です。

ここでは、農業体験をはじめとした、産業や文化・歴史への理解を深める各種体験プログラムで
日本古来の伝統的な生活・産業・歴史・文化を体験できます。
そして大田原の人々との心温まる交流が、まるでふるさとにいるような気持ちにさせてくれます。

心のふるさと。
それを叶えてくれるのが、アグリツーリズモ in 大田原です。

運営会社

社名	株式会社大田原ツーリズム
住所	〒324-0041　栃木県大田原市本町1-3-1 大田原市役所B別館2階
連絡先電話番号	0287-47-6759
FAX番号	0287-47-6760
連絡先メールアドレス	info@ohtawaragt.co.jp

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

大田原ツーリズム inアグリツーリズモ　③体験

（大田原ツーリズムWebサイトより）

新しい農泊、アグリツーリズモ。

アグリツーリズモという言葉は、イタリア語で農業を意味するagricolturaと観光を意味するturismoが一つになって生まれました。
都会の喧騒から離れ、その地域の食材や豊かな自然を楽しむ農泊のことです。
農村の古民家や蔵に泊まり、大田原ならではの食や体験を満喫できる
アグリツーリズモ in 大田原では、自然を感じながらゆったりと過ごすことができます。

自然のアクティビティで
子どもたちもイキイキと!

農体験や自然のなかで遊ぶ川遊び、釣り、サイクリングなどの
多彩なプログラムが用意されています。
地域の魅力を感じながら、のびのびと過ごしましょう。

だんらんの食卓で
新鮮な食材に舌つづみをうつ

新鮮な食材で調理された、地元の食文化を継承した料理。
自分たちで収穫した食材が食べられるかも!
かまどや薪ストーブ、ほりごたつが活躍するリビングで、
くつろぎのひとときを楽しめます。

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

大田原ツーリズム inアグリツーリズモ　④宿

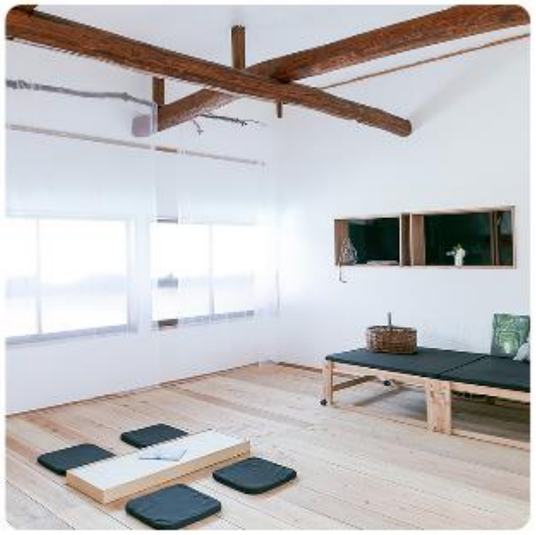
（大田原ツーリズムWebサイトより）

結

里の暮らしを体験できる場所に、農家民泊をしております。野菜を中心に米糀を使った調味料で、腸活発酵食を提供いたします。

農家民泊　江里（蜂の巣）

田園が広がる農村の静かな宿です。1日1組限定なので、他の人とは接しません。自家製の米・旬の野菜・市販調味料は使わない食事…



花園創

15代続くお米農家の農家民泊、花園創。宿の周りには、一面に広がる田園風景、夜には星が降り注ぎます。雄大な日光連山と那須連…

代志乃庵別館

ベランダに出ると雄大な景色（日光・那須連山）や広々とした水田が一望でき、夜には、天候によっては満天の星空が眺望できます。

和印～WAIN～

東京から移住し農業をスタート。お客様にできる限り安心安全な野菜を提供できるよう有機無農薬野菜を作っています。母屋には薪スト…

Hotel MOKUREN

Hotel MOKURENは栃木県大田原市の古民家ホテルです
ゆったりとした空間の中で和を感じながら…

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

事例4　岩手県遠野市　遠野山里ネットワーク

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

NPO法人遠野山・里・暮らしネットワーク　体制

【一般向け旅行商品の開発 / 旅行商品販売窓口の開業】
- 「遠野旅の産地直売所」を開業。2019年9月より遠野駅近くの営業所にてツアー販売を開始
- 体験民泊･農家民宿･農家レストランや、地域の文化等を生かしたまちぶら･さとぶらなど、様々な観光コンテンツを開発
- コロナ禍においては、オンラインツアー、マイクロツーリズム、地域の暮らし体験、サイクリングツアーなどを商品化

【旅行者】

教育旅行

視察・研修
- └行政
- └企業
- └大学

国内外旅行者
- └個人旅行
- └団体旅行

└近隣住民

予約･調整･手配･支払

電子決済可能

予約
支払

- ・オンライン予約サイト
- STAY JAPAN
- ・旅行代理店

予約
調整
手配
支払

【遠野旅の産地直売所】
（運営：遠野山里ネット）
グリーン・ツーリズム販売所

- 第3種旅行業営業所
- 遠野駅前に2019年9月開業
- 店舗常駐スタッフ2～3名

【主な業務】
- 体験コンテンツ企画造成販売
- ツアー予約や手配、精算業務
- 案内及びコーディネート業務
- 宿･観光施設･体験施設、農家などの事業者との関係構築
- 受け入れ先の発掘。磨き上げ
- WEBやSNSなどでの情報発信
- プロモーション活動

【主な開発コンテンツ】

菓子屋でカッパの練り切り作り等の町場の商店等でのちょっと変わった体験

まちぶら（25軒）

日帰りの里山での生活体験やアクティビティメニューを体験

さとぶら（30軒）

農山村の暮らしぶりや人との交流を体感しながら過ごす滞在

体験民泊・農家民宿（100軒）

郷土料理や旬の食材による多彩な料理を提供。ベジタリアンやビーガンにも対応

農家レストラン(10軒)

コロナ禍の取り組み

サイクリングツアー

オンラインツアー

マイクロツーリズム

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

農泊事業の展開（遠野「旅の産直」）

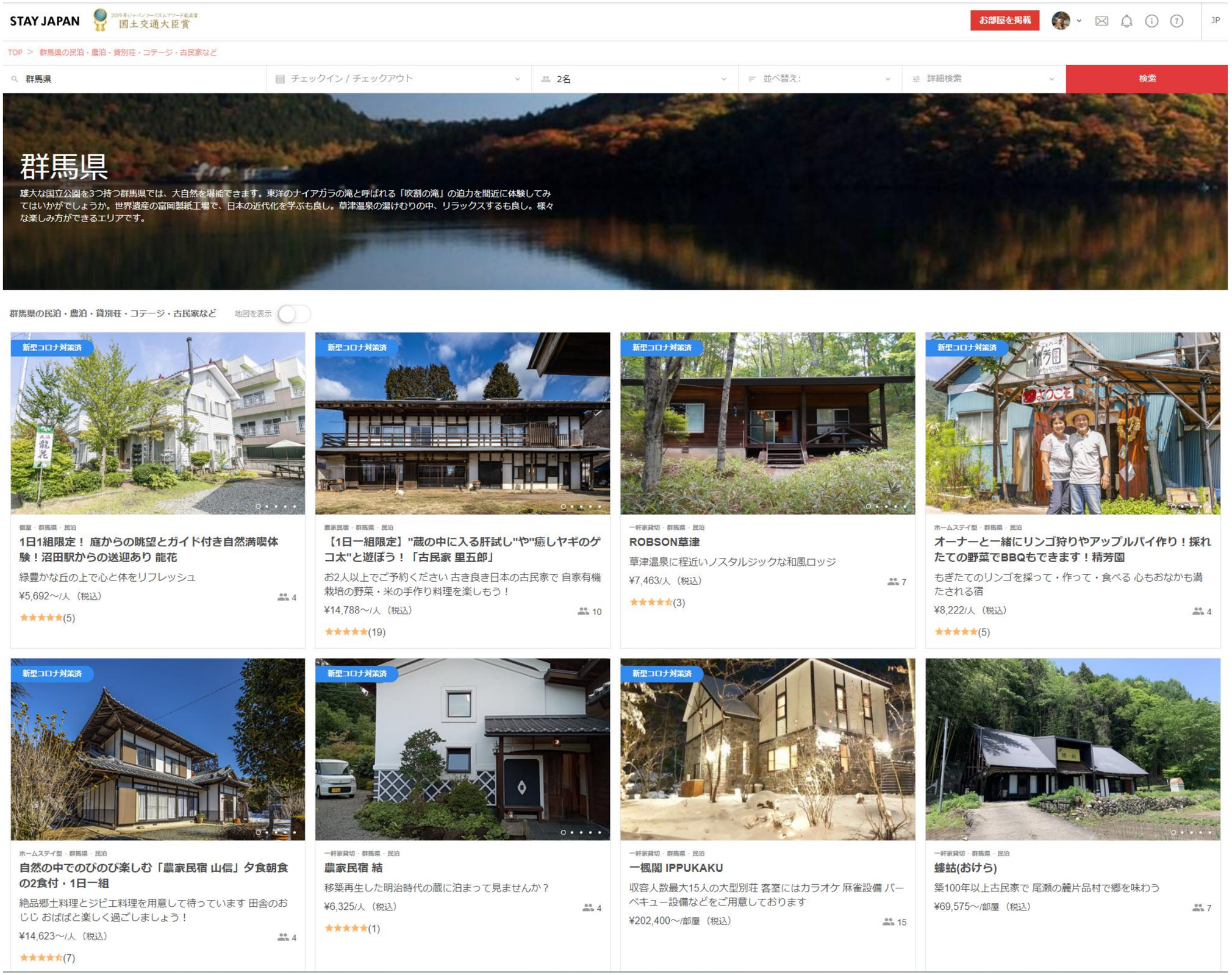
（遠野山里ネットワークWebサイトより）

旅行商品を「産直」として設定し、現地に赴いた旅人に着地型商品を提供する、遠野スタイルの農泊オプショナルツアー（まちぶら、さとぶら）販売所サービスとして結実しています。
旅の産直店舗では、ユニークな現地通貨「kappa」を使用し決済にも活用。

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

事例5　群馬県　①～STAY JAPANの人気宿の事例 から～



®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

事例5　群馬県　②人気の宿 古民家 里五郎

STAY JAPAN　2019年ジャパンツーリズムアワード総高賞 国土交通大臣賞　お部屋を掲載　JP

TOP ＞ 群馬県 ＞ 沼田 ＞ 【1日一組限定】"蔵の中に入る肝試し"や"癒しヤギのゲコ太"と遊ぼう！「古民家 里五郎」

宿泊日程と人数

【1日一組限定】"蔵の中に入る肝試し"や"癒しヤギのゲコ太"と遊ぼう！「古民家 里五郎」

お2人以上でご予約ください 古き良き日本の古民家で 自家有機栽培の野菜・米の手作り料理を楽しもう！

★★★★★ 19件　農家民宿　10名

チェックイン/チェックア

2名

オプション追加

予約へ進む

チェックイン日を入力してください。
チェックアウト日を入力してください。
※最低宿泊日数:1泊

ホストに質問する

ホスト様に直接メッセージを送ることができます。予約申し込み前に本施設についてのお問い合わせはこちらからお願いします。
※ STAY JAPANカスタマーサポートに問い合わせたい場合にはこちらよりお問い合わせください。

物件の紹介

◎古民家里五郎について
「古民家里五郎」は群馬県沼田市にございます。沼田市最大の魅力は「豊かな自然」です。季節ごとに移り変わる景色や自然を感じにいらしてください。

自家有機栽培の野菜とお米を使った手作り料理を楽しめる古民家です。海外の学生のショートステイの受け入れをきっかけにオープン。築140年の養蚕農家の建物を改装して古民家農泊を体験していただける空間です。

＋もっと見る

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

事例5　群馬県　③古民家 里五郎はこんなところ

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

事例5　群馬県　④農泊体験メニューも充実

オプション

(税・手数料込)

子ども料金：布団・食事あり 4歳~6歳のお子様は必ずこちらをお申し込みください。7歳以上は大人料金です。3歳以下でも布団・食事ありをご希望の場合はこちらをお申し込みください。	¥10,689/1人1回
子ども料金：布団なし・食事あり 3歳までのお子様はこちらをお申し込みいただけます。	¥8,222/1人1回
子ども料金：布団なし・食事なし 3歳までのお子様はこちらをお申し込みいただけます。	¥2,530/1人1回
蒟蒻作り体験 無農薬、有機栽培の蒟蒻玉で作る、思い思い形作りを楽しめる体験（2人以上でお申し込みください）	¥2,987/1人1回
自分で握るおにぎりランチ 古民家里五郎で育てた天日干し、オーガニックのお米使用。	¥2,091/1人1回
田植え（春）、稲刈り（秋）体験 春：５月中；秋：10月上旬　　天日干し米の田植え、稲刈り。手植え、カマでの稲刈り、一条刈りに稲刈り機の体験。有機天日干し米１０ｋｇ（4000円）付（2人以上でお申し込みください）	¥7,469/1人1回
農作業体験 ハスカップ、ブルーベリー、アロニナ、ポポー、夏野野菜の収穫作業（2人以上でお申し込みください）	¥2,240/1人1回

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

事例5　群馬県　⑤クチコミは外国からたくさん

クチコミ総合 19件

4.9
★★★★★ 情報の正確さ　★★★★★ 清潔さ　★★★★★ 対応
★★★★★ ロケーション　★★★★★ コストパフォーマンス

STAY JAPANユーザー
★★★★★

Stay here! It was amazing!

This was a wonderful experience. Our hosts made us feel special with their generosity and kindness. Moto-San and Yasuko-San are beautiful people who live in a beautiful house in a beautiful area of Japan. We were greeted by the friendly goat upon our arrival and waved to her on our departure. A truly magical experience.

投稿: 4ヶ月前

翻訳

ここにいて下さい！素晴らしかったです!

これは素晴らしい経験でした。 私たちのホストは、彼らの寛大さと優しさで私たちを特別な気分にさせてくれました。 元さんと安子さんは、日本の美しい地域の美しい家に住んでいる美しい人たちです。到着時にフレンドリーなヤギに迎えられ、出発時に手を振ってくれました。本当に魔法のような体験です。

STAY JAPANユーザー
★★★★★

Best part of our Japan trip

We have wonderful time staying at Satogoro. We stayed for 3 nights and Moto-san & Yasuko-san were excellent host. The house was a traditional japanese house with tatami & futon bed, and it was surprisingly very comfortable. Yasuko-san's cooking was excellent, each meal was elaborate & prepared with care. Moto-san also brought us around the area and we really enjoyed the day trips. They also let us try kimono and samurai hakama.

Thank you for sharing with us japanese culture & for the hospitality. Our stay in Satogoro was the best part of our trip and we wish to visit again in future.

投稿: 5ヶ月前

翻訳

日本旅行の醍醐味

里五郎での滞在は素晴らしい時間を過ごしました。私たちは3泊しましたが、元さんと安子さんは素晴らしいホストでした。家は畳と布団のある伝統的な日本家屋で、意外ととても快適でした。安子さんの料理は素晴らしく、一食一食が丁寧に作られていました。 モトさんも私たちを周辺に連れて行ってくれて、日帰り旅行は本当に楽しかったです。また、着物や侍の袴も試させてくれました。 日本の文化やおもてなしを私たちと共有してくれてありがとう。里五郎での滞在は私たちの旅行の最良の部分であり、将来また訪れたいと思っています。

STAY JAPANユーザー
★★★★★

The best!

An absolutely fantastic property. The host were super friendly and accommodating. Highly recommended

投稿: 5ヶ月前

翻訳

最も！

絶対に素晴らしい物件です。ホストはとてもフレンドリーで親切でした。とても満足

STAY JAPANユーザー
★★★★★

True hospitality indeed!

We didn’t get a chance to experience much of the activities, but the time spent with Moto-san and Yasuko-san will truly be remembered. Great laughs, life experience shares, spectacular foods, makes language barrier didn’t seem to exist in first place. 10 years worth of stories in their guestbook is the true testament of the host’s service.

投稿: 5ヶ月前

翻訳

さすが真のおもてなし!

あまり体験する機会はありませんでしたが、元さんと安子さんと過ごした時間は、本当に忘れられないものになるでしょう。大笑い、人生経験の共有、素晴らしい食べ物、言葉の壁はそもそも存在しないように見えました。ゲストブックの10年分のストーリーは、ホストのサービスの真の証です。

STAY JAPANユーザー
★★★★★

The most fun we had in Japan!

My friend and I stayed with Moto and Yeatsko in April 2024 and it was the highlight of our trip to Japan. Moto picked us up from the train station and went out of his way to make us feel at home in the beautiful old farm house. We went to a market, made mochi, drove the tractor, went for walks with their goat, tried on some old samurai clothing, and drank saki around the fire at night. We had great conversations and laughed a lot.
Yeatsko could work in a 5 star restaurant, her food was exceptional.
We had so much fun with our youthful, generous hosts and we will never forget it!! Thank you, Moto and Yeatsko, you have hearts of gold!!

投稿: 5ヶ月前

翻訳

日本で一番楽しかった!

友人と私は2024年4月にモトとイェイツコの家に滞在し、日本旅行のハイライトとなりました。 モトは駅から私たちを迎えに来て、美しい古い農家でくつろげるように邪魔をしませんでした。 市場に行ったり、餅をついたり、トラクターを運転したり、ヤギと散歩したり、古い武士の服を着たり、夜は焚き火を囲んでサキを飲んだりしました。私たちは素晴らしい会話をし、たくさん笑いました。 イェイツコは5つ星レストランで働くことができ、彼女の料理は格別でした。 私たちは若くて寛大なホストととても楽しかったです、そして私たちはそれを決して忘れません!ありがとう、モトとイェイツコ、あなたは金の心を持っています!

+ もっと見る

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

事例6　世界農業遺産の農泊

①世界農業遺産を活用した農泊団体の事例：

■静岡の茶草場（ちゃぐさば）農法

世界農業遺産「静岡の茶草場農法」の保全や認定地域の活性化において、現在、茶草場農法の認知度の向上、茶草場農法関連商品の販売拡大（茶業者の利益が増加すること）、茶草場を維持・管理する人材（労働力）の確保の、主に３つの課題が挙げられる。課題を解決する手段の一つとして、令和4年度に各認定地域（市町）の実情にあったモデルツアー２本を企画・実施。この活動を通じて、地域内で具体的な課題解決につながる取組が進むことが期待される。（HPより）

1. 島田市：ー茶の伝統と景観を巡るー「静岡の茶草場農法」実践農家＆茶関連施設ツアー
2. 川根本町：【自然と生きる暮らし】天空の茶園ツアー

静岡県掛川市　かけがわ粟ヶ岳山麓農泊推進協議会
協議会HP　https://chanosato.net/index.html
茶草場農法応援隊　https://chanosato.net/workation/index.html
茶の道ロングトレイル　https://www.chagusaba.jp/contests2020/image/grandprix.pdf

■にし阿波の傾斜地農耕システム　にし阿波～剣山・吉野川観光圏協議会

世界が認めた5つのポイント

1. 食と暮らしを支える
2. 生物と植物の宝庫
3. 伝統と自然を守る
4. 風土に根付いた文化
5. 人と環境が調和した景観

協議会ＨＰ　https://nishi-awa.jp/soranosato/
ESD教育旅行商品「そらの郷山里物語」　https://nishi-awa.jp/soranosato/about/

傾斜地農耕システム　－斜めで生きる知恵

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

事例7　移住定住の誘致と合わせた取組

③UターンやIターン者が多い地域の共通点・工夫点

■キーワード：明確な窓口の存在と情報発信、農家民宿を通じたインターンシップ対応が充実

■京都府綾部市

移住立国あやべ　https://ijurikkoku.com/

農家民宿の活用　https://ijurikkoku.com/life/tips2/

移住立国の取り組み

1.　ここらへんのことつたえ隊

あなたが移住を考えて綾部を訪れたら、せっかくならそこで暮らす人たちの生の声が聴きたくありませんか？「ここらへんのことつたえ隊」に登録したボランティアが、フラッグを自分の店や自宅、さらには田畑にまで掲げて待っています。そのフラッグのあるところで気軽に声をかければ、地域のことを教えてもらえます。

2.　田楽学校

「田舎を楽しむ学校」のこと。小学校を丸一日借り切って「空き家選びのポイント」「刈払機講座」「チェーンソー講座」など田舎暮らしに役立つ40コマの授業からお好きなものが受けられる学校を開催します。マルシェもあります！

3.　移住立国ホームページ開設

移住立国あやべのホームページでは綾部や移住に関する情報を日々発信！例えば「仕事」「暮らし」「子育て」といったキーワードごとに、あなたにとって必要な情報を得ることが出来ます。ぜひご覧ください！

4.　定住支援補助金

単身者、子育て世代から定年退職した世代まで、各世代で移住のカタチは多様化しています。空き家の改修補助金や水源の里集落へ定住された方への給付金等、ＵＩターンを支援する各種制度を設けています！

5.　空き家バンク＋(プラス)

綾部市の「空き家バンク」はネットで空き家探しができる仕組み。そこに「家の周りの風景」や「そこに暮らす人の顔」、「地域のイベント」などの情報を写真やムービー、テキストでどんどんプラスしていきます。

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html
無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

事例8　宮城県蔵王町：別荘の農泊活用による地域活性化

別荘の未利用期間を、農泊に転用し収益化
⇨ リゾートエリアの自然景観や風情が、国内外の観光客に人気、ワーケーションにも
⇨ 農泊の収益で、管理費をまかなうだけでなく、リフォーム/追加設備投資を行う

別荘の農泊転用 具体事例

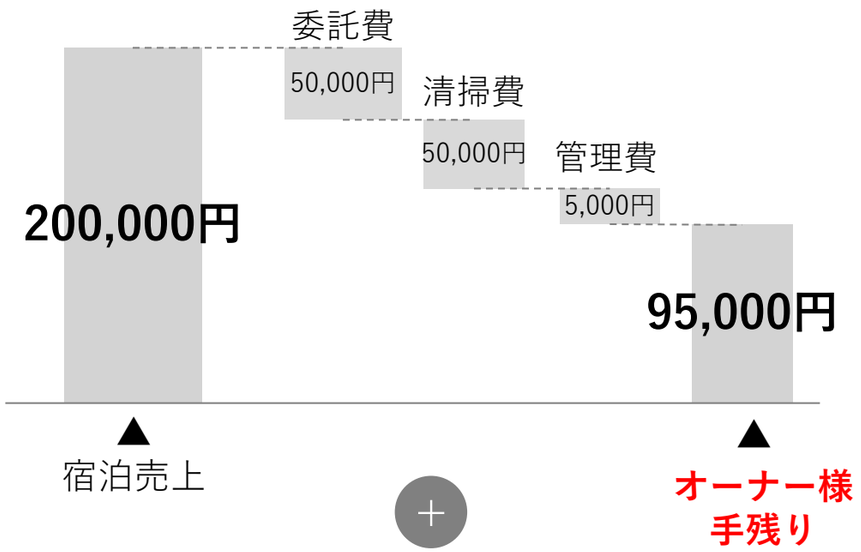
- オーナーの未利用期間を農泊に転用
- 運営は百戦錬磨と現地**別荘**管理会社で実施
- 住宅宿泊事業法(民泊新法)[年間180日上限]及び旅館業法簡易宿所にて届出、登録
- コロナ禍においても平均稼働率は８割前後

農泊実施前

月間収支　-5,000円

農泊実施後

月間収支　+95,000円



宿泊活用によるメリット
- 維持費／メンテナンス費の補填
- リフォーム、追加設備投資費用の捻出（エアコンの導入等）
- 定期的な利用による施設の長期寿命化

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

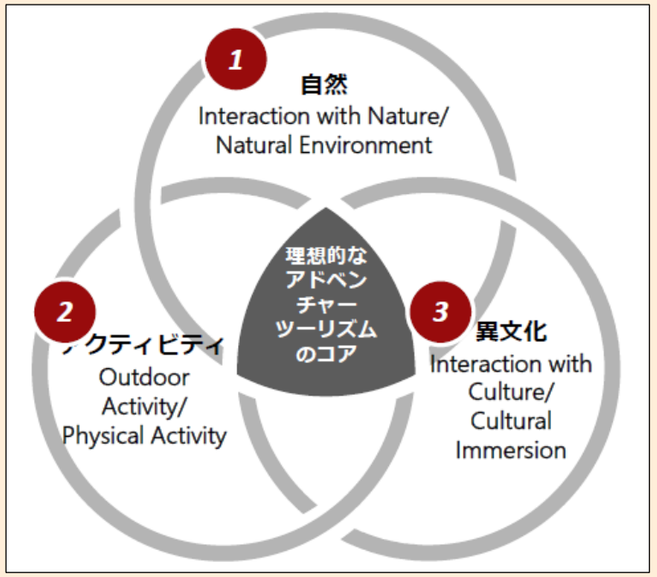
アドベンチャーツーリズム

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

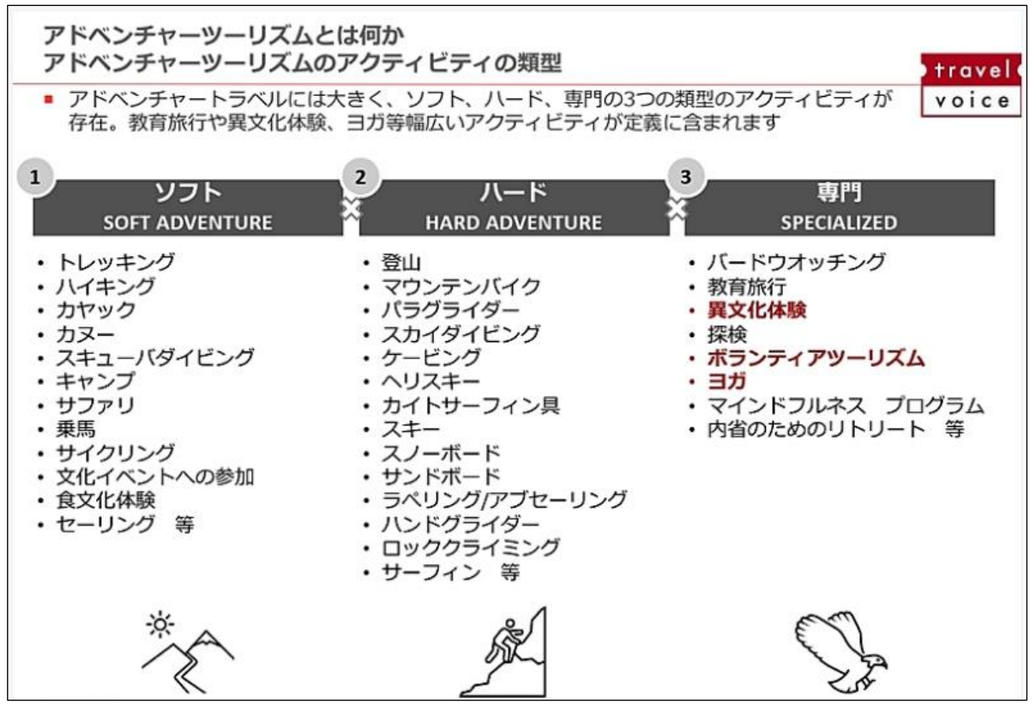
アドベンチャーツーリズム　①

アドベンチャーツーリズムの国際機関であるアドベンチャー・トラベル・トレード・アソシエーション（ATTA）は、<u>アドベンチャーツーリズムを「自然」・「アクティビティ」・「異文化体験」の要素のうち、2つ以上で構成される旅行・観光と定義</u>している。



（観光産業ニュース「トラベルボイス」より）

類型的（アクティビティ）には、「ソフト」・「ハード」・「専門」の3つがあり、教育体験や異文化体験、ヨガなど幅広いアクティビティが定義に含まれる。
また、アドベンチャーツーリズムの概念で重要な点が、観光による経済効果だけでなく、産業の多様化を結びつける役割があり、自然の枯渇、地球温暖化による気候変動などの**環境問題にも対応する視点**がある。



自然をテーマにした観光としては「エコツーリズム」や「グリーンツーリズム」が知られているが、アドベンチャーツーリズムにはアクティビティや異文化体験が組み込まれ、<u>「学び」よりも「楽しみ」を重視したレジャー性の高さが特徴</u>である。

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

アドベンチャーツーリズム　②

アドベンチャーツーリズムとは何か
アドベンチャーツーリズムのアクティビティの類型

travel voice

- アドベンチャートラベルには大きく、ソフト、ハード、専門の3つの類型のアクティビティが存在。教育旅行や異文化体験、ヨガ等幅広いアクティビティが定義に含まれます

1 ソフト SOFT ADVENTURE	2 ハード HARD ADVENTURE	3 専門 SPECIALIZED
• トレッキング • ハイキング • カヤック • カヌー • スキューバダイビング • キャンプ • サファリ • 乗馬 • サイクリング • 文化イベントへの参加 • 食文化体験 • セーリング　等	• 登山 • マウンテンバイク • パラグライダー • スカイダイビング • ケービング • ヘリスキー • カイトサーフィン具 • スキー • スノーボード • サンドボード • ラペリング/アブセーリング • ハンドグライダー • ロッククライミング • サーフィン　等	• バードウオッチング • 教育旅行 • **異文化体験** • 探検 • **ボランティアツーリズム** • **ヨガ** • マインドフルネス　プログラム • 内省のためのリトリート　等

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

アドベンチャーツーリズムのイメージ

都会型ツーリズムとは異なる豊かな自然を楽しむツーリズムが人気。前ページの通り、ハードなものからソフトなものまで幅広い。

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

Appendix

1. 数値で見るアフターコロナにおける観光消費動向

リベンジ消費が進む国内旅行

（国土交通省発表資料より）

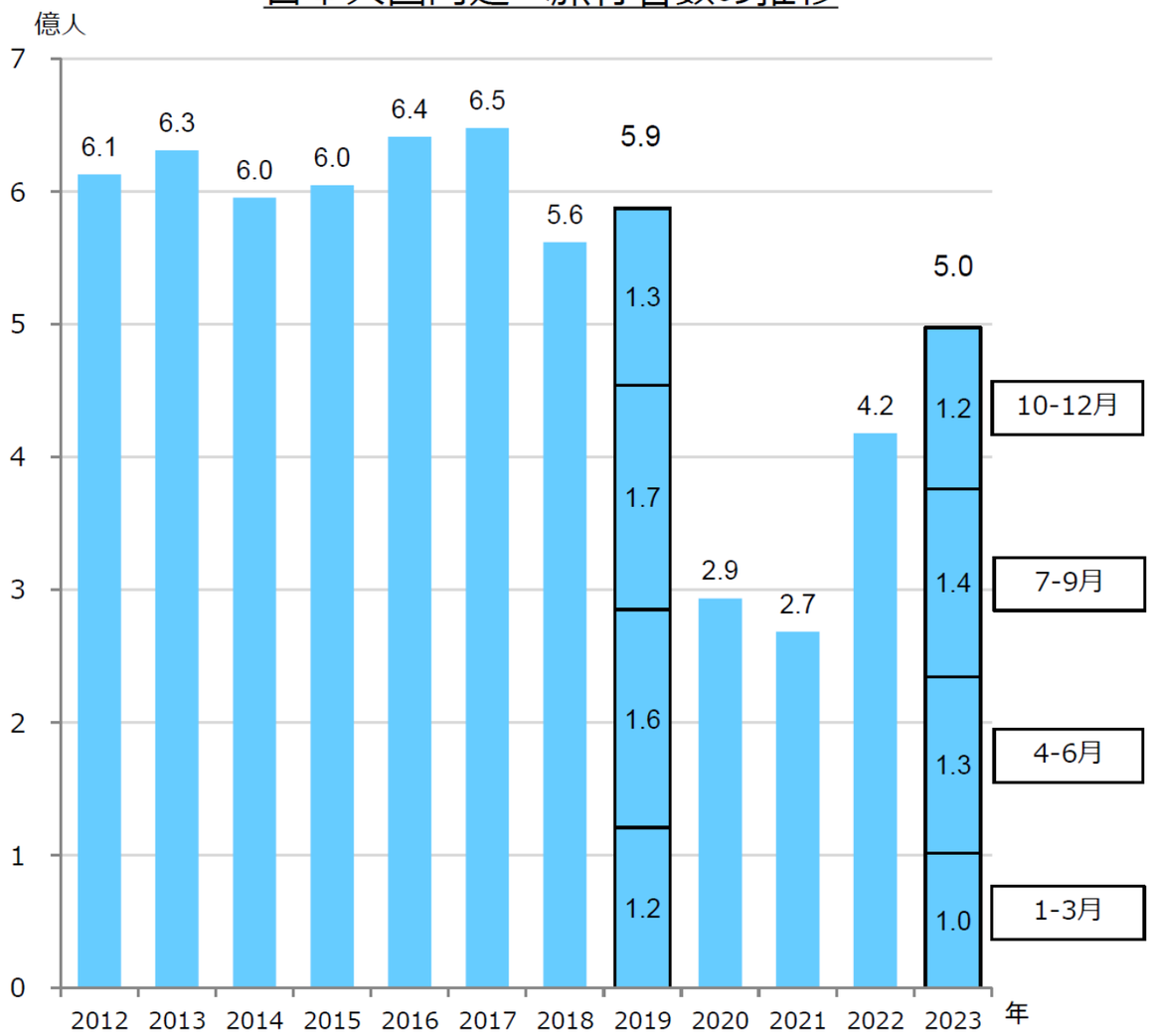
国内旅行の状況

○ 2019年までの国内の旅行者数・消費額は概ね横ばいで推移

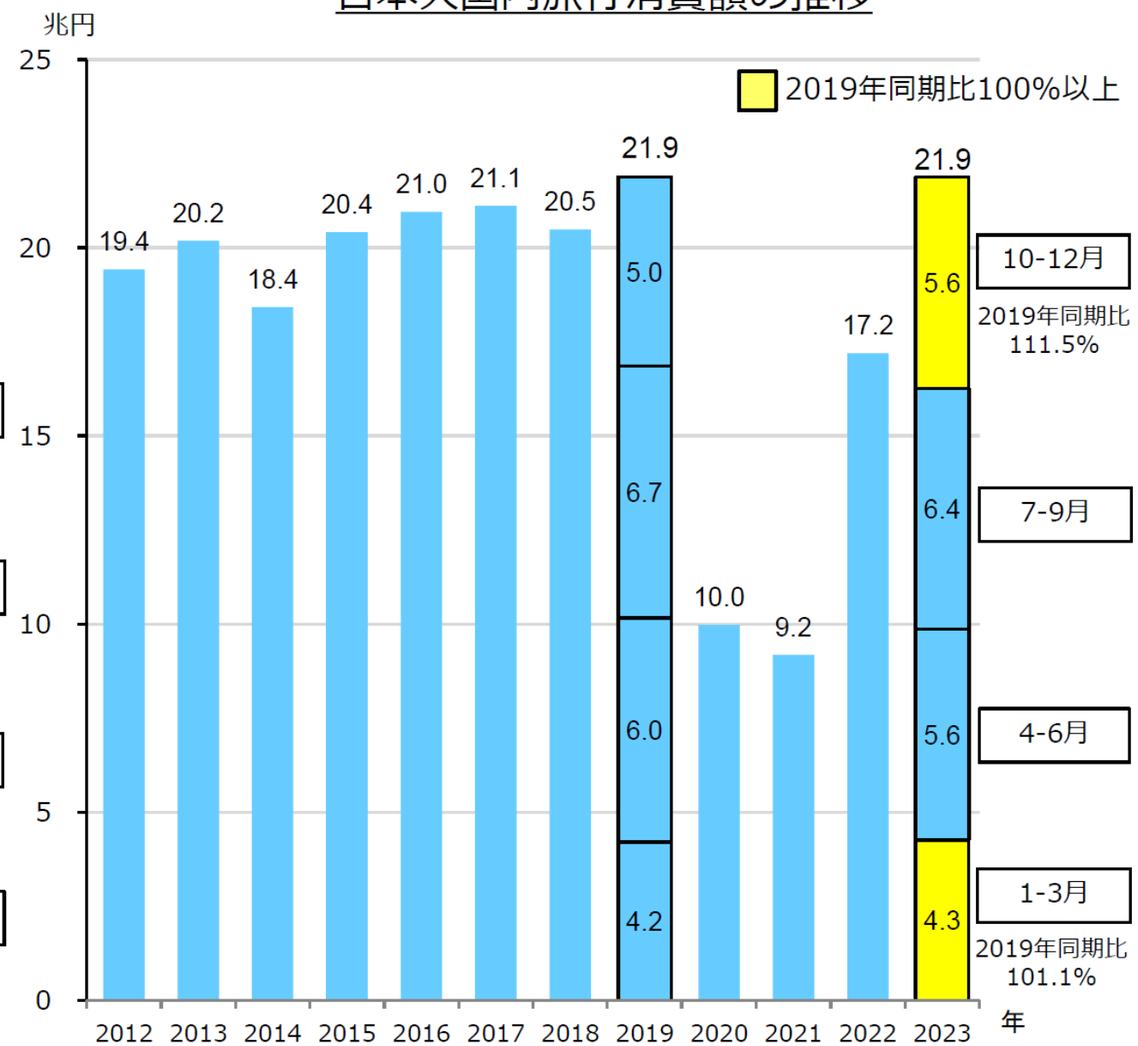
○ 2023年の**国内旅行消費額**は、2019年比**99.8%と同水準まで回復**

○ 2023年の**国内旅行者一人当たりの旅行支出**は、2019年比で**17.8%増**(2019年：約3.7万円　2023年：約4.4万円)

日本人国内延べ旅行者数の推移



日本人国内旅行消費額の推移



出典：観光庁「旅行・観光消費動向調査」※2023年は速報

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

堅調に推移するインバウンドの回復（旅行者数）

（国土交通省発表資料より）

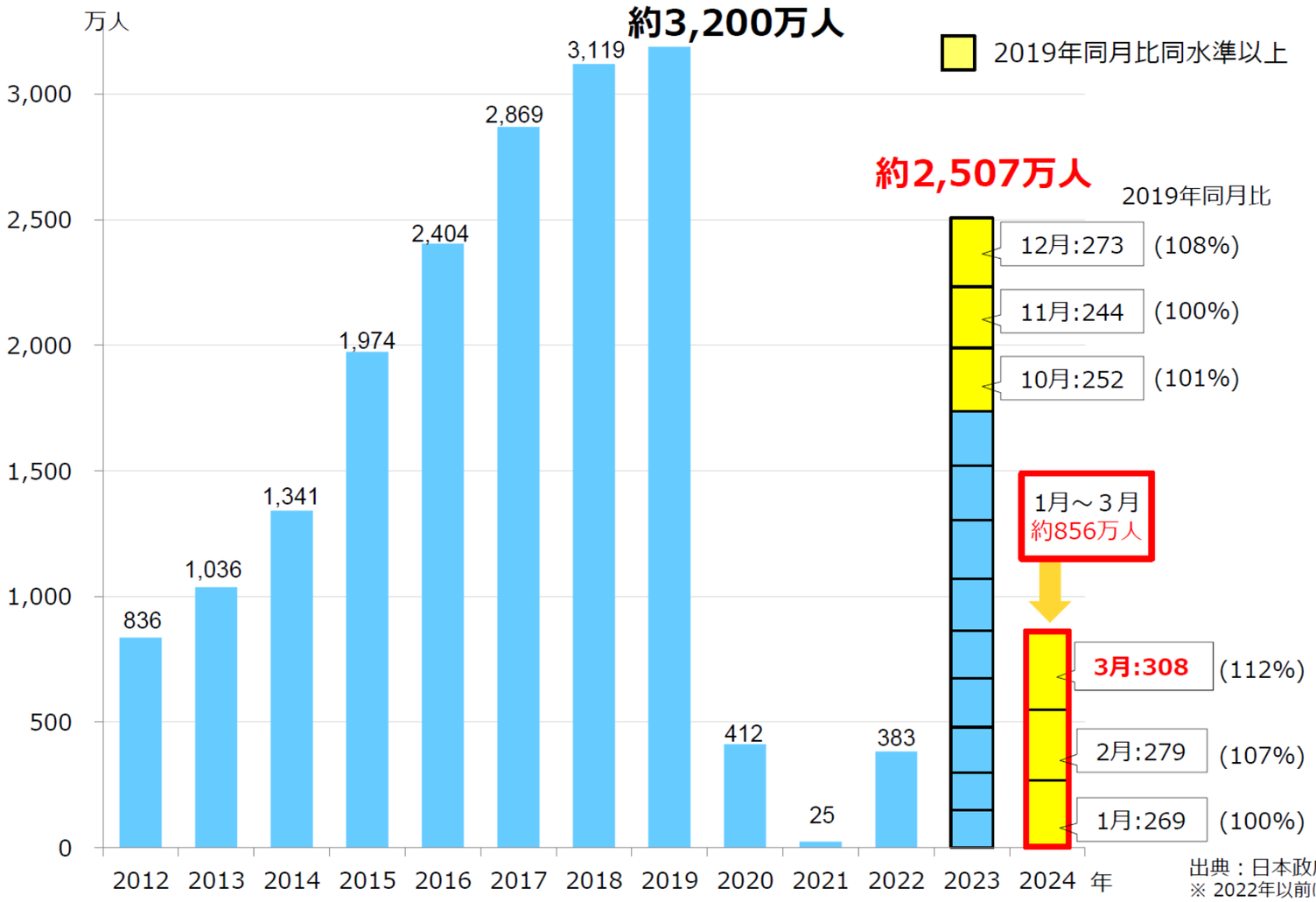
インバウンドの状況（旅行者数）

○ 2022年10月の水際措置の緩和以降、**訪日外国人旅行者数は堅調に回復**し、**2023年は2,500万人を超えた。**

○ **３月の訪日外国人旅行者数**は**約308万人**とコロナ前2019年と比較すると**112%の回復**(中国からの訪日を除くと**127%の回復**) となり、**昨年10月より6ヶ月連続で単月ではコロナ前の水準を回復**した。

○ **１月～3月の累計**では**約856万人**と**第1四半期で過去最高**となった。

訪日外国人旅行者数の推移



国・地域別訪日者数上位

	2024年３月（2019年同月比）
①韓国	66万人（113%）
②台湾	48万人（120%）
③中国	45万人（65%）
④米国	29万人（164%）
⑤香港	23万人（135%）

出典：日本政府観光局（JNTO）
※ 2022年以前は確定値,2023年,2024年1月の値は暫定値、2024年２月及び３月は推計値

®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

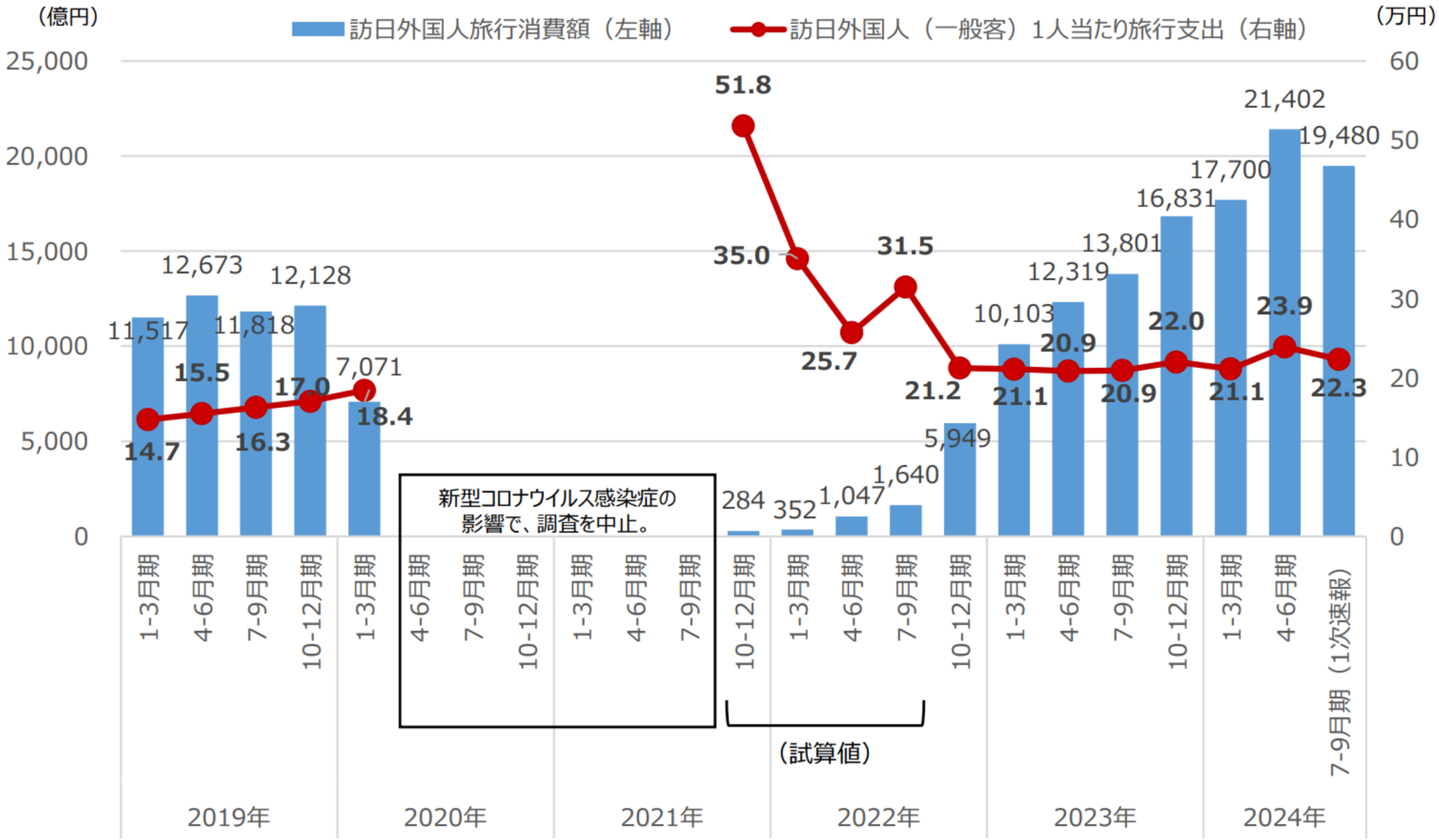
直近のインバウンド一人当たり旅行支出

（観光庁発表資料より）

2024年7-9月期（1次速報）

四半期の旅行消費額・1人当たり旅行支出の推移

四半期の旅行消費額・1人当たり旅行支出の推移

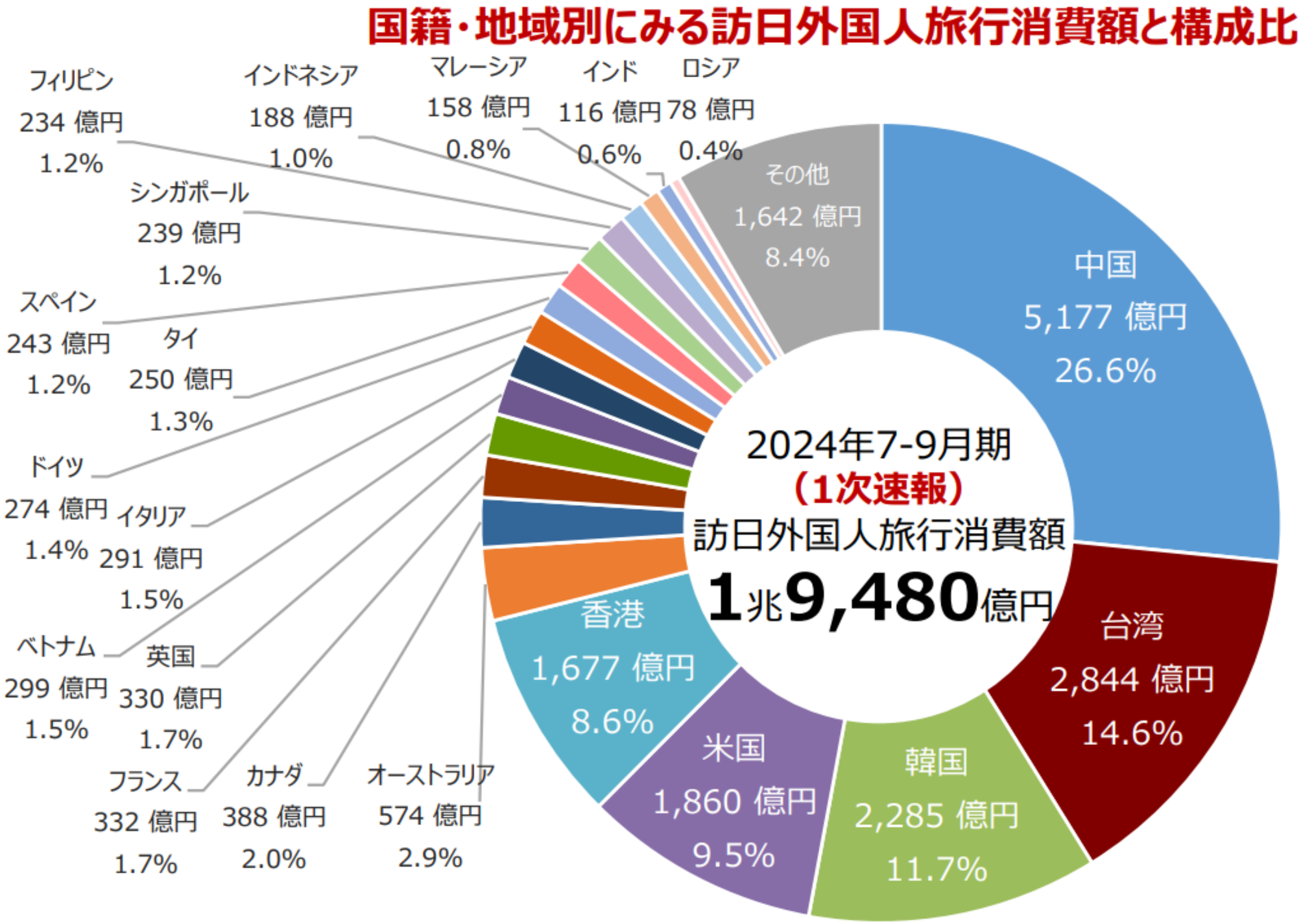


®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

直近の国別、地域別の消費額（2024年7月～9月期）

（観光庁発表資料より）



®MAFF「農泊」は農林水産省の許諾を得て使用しています。
参考：https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/syouhyou.html

無断で転載・コピーは固くお断りいたします。Copyright © 日本ファームステイ協会 All Rights Reserved.

Thank You

ご静聴ありがとうございました。